

第2次山武市総合計画 令和元年度(2019年度)～令和4年度(2022年度)

実施計画 2020

計画期間【令和2年度(2020年度)～令和4年度(2022年度)】

令和2年3月

山武市

—目 次—

第1章 実施計画の概要

1	目的・概要	1
2	期間	1
3	実施計画事業の位置付けと構成	2
4	実施計画事業の選定基準	2

第2章 財政計画

1	計画期間内の財政見通し	3
	(1) 歳入見通し	
	(2) 歳出見通し	
2	市の財政フレーム	4
3	実施計画事業一覧表	5
4	【参考】第2次山武市総合計画政策体系・注力分野一覧表	9

第3章 分野別計画

	分野別計画の見方	11
政策1	暮らしを支える快適なまちづくり	13
政策2	住みやすい環境と安全なまちづくり	23
政策3	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	25
政策4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	32
政策5	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	40
政策6	市民と行政が協働してつくるまちづくり	53

第1章 実施計画の概要

1 目的・概要

実施計画は、第2次山武市総合計画の基本構想及び基本計画を実現するために重要となる事務事業をまとめたものであり、毎年度の事業計画や予算編成等の指針となるものです。

実施計画記載事業を進めるにあたっては、財源の確保に最大限努めるとともに、行政評価^{※1}の考え方を取り入れ、国の予算動向を考慮したうえ効果的・効率的に事業を進めます。

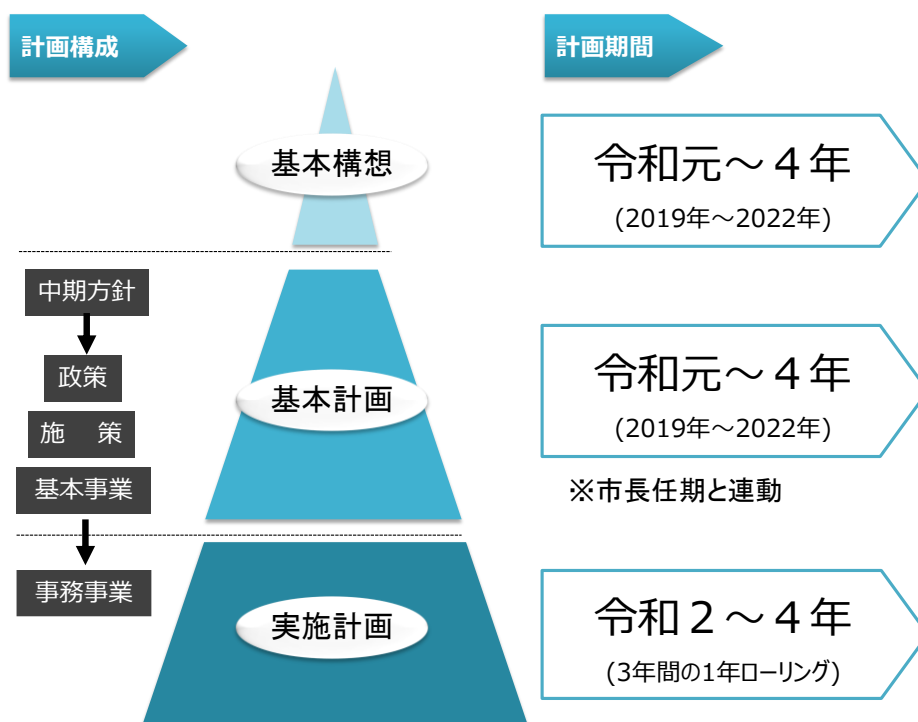
実施計画は、事業の見通しを示すため、向こう3年間を計画期間として策定し、毎年ローリング方式^{※2}により見直しを行います。

2 期間

本計画の期間は、令和2年度（2020年度）から令和4年度（2022年度）までの3か年とします。

平成31年3月に策定した第2次山武市総合計画の第2期目の実施計画となります。

■第2次山武市総合計画の構成と期間



※1：行政評価

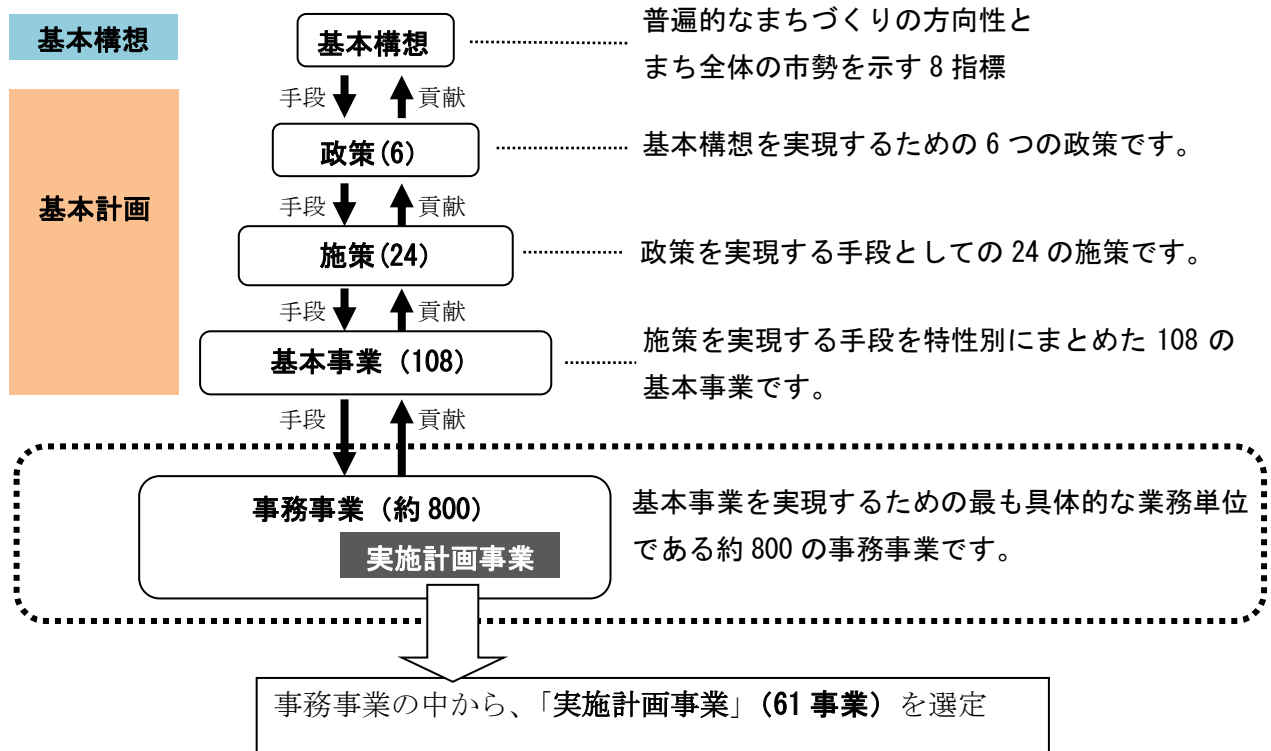
施策や基本事業について誰もがわかるように目標を設定し、実施後はその結果を踏まえて次の企画や実施に反映させ、限られた行政資源を有効に活用していくマネジメント（経営管理）の仕組みです。

※2：ローリング方式

総合計画など長期の事業計画の実施過程で、計画と実績を毎年チェックし、計画的な目標達成を図る方式です。

3 実施計画事業の位置づけと構成

「事務事業」の中から「実施計画事業」を選定し、それを中心に構成します。



4 実施計画事業の選定基準

実施計画事業は、事務事業の中から 2 つの視点と 3 つの基準を組み合わせ選定します。

2 つの視点とは、まちづくりの成果向上に貢献するという「**成果向上の視点**」、限られた資源の中で多額の支出を伴う事業への説明責任としての「**財政支出の視点**」となります。そこに下記表の 3 つの基準と市長公約を加味したカタチで選定を行っています（対象事業は別紙一覧表のとおり）。

		2 つの視点	
		成果向上	財政支出
3 つの基準	基本計画で定めた 17 重点分野（基本事業）の成果向上のために、新たに取り組んだり、注力していく事業 ◆短縮表記: 重点分野	◎	○
	事業の終期がある建設やイベント等の大型事業（道路や施設の建設や改修、大規模なイベント事業） ◆短縮表記: 大型事業(投資)	○	○
	施策の成果に対する貢献度が高い経常的に実施している事業 ◆短縮表記: 主要事業(ソフト)	○	△

※実施計画事業が、複数の視点、基準と重複する場合があります。

第2章 財政計画

1 計画期間内の財政見通し

国は、住民に身近な行政は、地方が広く担うとともに、地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むことができるよう地方分権改革を推進しています。本市においても、地方の役割を念頭に置き、施策を進めているところです。

また、市総合計画を軸に新たな発想に基づき、限られた財源の中で何をどのように達成するかを見極めることが必要となっています。

このような中、計画期間内（令和2年度（2020年度）～令和4年度（2022年度））の財政収支について、次のとおり推計しました。

(1) 歳入見通し

ア 市税

過去の実績及び人口の減少等を考慮して推計しました。

イ 地方交付税

国の動向及び人口の減少等を考慮して推計しました。

ウ 譲与税・交付金等

国の動向及び地方消費税の増税等を考慮して推計しました。

エ 国県支出金

過去の実績及び実施計画事業の財源を考慮して推計しました。

オ 繰入金

実施計画事業の財源を考慮して推計しました。

カ 市債

実施計画事業の財源及び臨時財政対策債を考慮して推計しました。

キ その他の歳入

過去の実績を考慮して推計しました。

(2) 歳出見通し

ア 人件費

計画期間内の採用及び退職を考慮して推計しました。

イ 扶助費

国の動向及び人口の減少等を考慮して推計しました。

ウ 公債費

実施計画事業に係る市債及び臨時財政対策債等の借入予定を考慮して推計しました。

エ 補助費等・繰出金

地方独立行政法人さんむ医療センターや一部事務組合、特別会計への繰出等を考慮して推計しました。

オ 投資的経費

実施計画事業を含む臨時・投資的事業を考慮して推計しました。

カ その他の歳出

過去の実績を考慮して推計しました。

2 市の財政フレーム

一般会計ベース

《歳入》

(単位：百万円)

年度 区分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	合計
歳入総額	23,100	24,588	23,950	71,638
市税	5,661	5,219	5,218	16,098
地方交付税	6,326	6,226	6,168	18,720
譲与税・交付金等	1,588	1,703	1,705	4,996
国県支出金	3,788	3,609	3,761	11,158
繰入金	1,772	1,634	1,970	5,376
市債	2,588	4,810	3,593	10,991
その他	1,377	1,387	1,535	4,299

* 数値は、予算ベースの推計です。

《歳出》

(単位：百万円)

年度 区分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	合計
歳出総額	23,100	24,588	23,950	71,638
人件費	4,544	4,601	4,632	13,777
扶助費	3,478	3,661	3,773	10,912
公債費	2,208	2,356	2,539	7,103
補助費等	3,303	3,133	3,196	9,632
繰出金	2,099	2,170	2,191	6,460
投資的経費	3,573	5,295	4,304	13,172
その他	3,895	3,372	3,315	10,582
実施計画事業費	4,093	5,845	4,568	14,506

* 数値は、予算ベースの推計です。

実施計画事業一覧表

一般会計部門 (単位: 千円)

事業費合計	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
令和元年度繰越額	760,602		
各年度当初予算計画額	4,092,818	5,844,643	4,567,241
うち一般財源ベース	1,216,285	1,068,062	1,098,345
総 合 計	4,853,420	5,844,643	4,567,241

特別会計部門 (単位: 千円)

事業費合計	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
令和元年度繰越額			
各年度当初予算計画額	54,615	343,400	2,692,800
うち一般財源ベース	0	0	0
総 合 計	54,615	343,400	2,692,800

政策01 暮らしを支える快適なまちづくり

政策	施策	基本 事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			頁
				令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	重点 分野	大型 事業 (投資)	主要 事業 (ソフト)	
01	01	01	成東259号線道路改良事業	150,069	150,000	0	○			16
01	01	01	上横地・松ヶ谷線外防災ネットワーク道路整備事業	157,953	0	0	○			16
01	01	01	〃 (令和元年度繰越額)	124,097	0	0	○			16
01	01	01	蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワーク道路整備事業	148,505	100,000	100,000	○			17
01	01	01	橋梁長寿命化修繕事業	79,878	120,000	120,000	○			17
01	01	01	緑海239号線道路改良事業	56,629	59,185	59,186	○			18
01	01	02	成田空港周辺対策道路・水路整備事業	134,628	134,628	134,628	○			18
01	01	02	〃 (令和元年度繰越額)	11,055	0	0	○			18
01	01	03	松尾駅周辺排水対策事業	306,180	741,001	669,813		○		19
01	01	06	地籍調査事業	46,333	49,788	192,350			○	19
01	01	06	空家等対策事業	2,609	5,500	17,500	○			20
01	01	99	都市計画マスタープラン見直し事業	9,999	0	0			○	20

01	02	01	身近な公共交通確保事業	93,307	68,782	68,782	○			21
01	03	01	自主防災組織育成事業	5,070	4,870	4,870			○	21
01	03	03	防災用備蓄物資整備事業	3,850	3,850	3,850			○	22
01	03	05	津波避難施設整備事業	287,674	0	0		○		22

政策02 住みやすい環境と安全なまちづくり

政策	施策	基本事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			頁
				令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	重点分野	大型事業 (投資)	主要事業 (ソフト)	
02	03	03	災害に強い森づくり事業	65,020	65,020	65,020			○	24
02	03	03	〃 (令和元年度繰越額)	45,598	0	0			○	24

政策03 にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり

政策	施策	基本事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			頁
				令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	重点分野	大型事業 (投資)	主要事業 (ソフト)	
03	01	02	認定農業者育成事業	9,700	9,700	9,700	○			27
03	01	02	地域農業経営再開復興支援事業	16,560	15,810	13,560	○			27
03	01	05	北総中央用水土地改良事業	6,714	6,714	6,714		○		28
03	01	05	農地中間管理事業	10,243	12,000	12,000			○	28
03	01	05	農業水路等長寿命化・防災減災事業	12,116	80,000	4,000		○		29
03	01	05	ほ場整備事業	61,707	13,500	27,618		○		29
03	02	02	エコノミックガーデニング推進事業	4,411	4,411	4,411			○	30
03	02	03	エコノミックガーデニング推進事業【再掲】 ※再掲のため個表省略	4,411	4,411	4,411			○	30
03	02	04	就業環境改善推進事業	2,600	2,600	2,600	○			30
03	03	02	海水浴場維持管理安全対策事業	52,735	52,585	52,585	○			31
03	03	02	美しい海水浴場次世代継承事業	11,100	10,090	9,790	○			31

政策04 だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり

政策	施策	基本事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			頁
				令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	重点分野	大型事業 (投資)	主要事業 (ソフト)	
04	01	01	一般介護予防事業【介護保険特別会計】	3,000	3,000	3,000	○			34

04	01	01	生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】	11,000	11,400	11,400	○			34
04	03	01	さんぶの森元気館改修事業	251,186	6,600	6,600		○		35
04	03	04	地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業	400,097	331,204	331,204	○			35
04	03	04	国保日向診療所移転整備費【国民健康保険特別会計 施設勘定】	40,615	30,000	0	○			36
04	03	04	地方独立行政法人さんむ医療センター整備貸付金【地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計】	0	299,000	2,678,400	○			36
04	03	99	成東保健福祉センター施設管理事業	98,779	6,515	6,515		○		37
04	04	01	ちびっこ国際交流事業	4,620	4,620	4,620	○			37
04	04	03	子ども医療費助成事業	134,601	134,601	134,601			○	38
04	04	03	高校生等医療費助成事業	8,403	8,403	8,403			○	38
04	04	06	三世代同居等支援事業	7,500	7,500	7,500			○	39
04	05	03	生活困窮者自立相談支援事業	18,702	20,700	27,000			○	39

政策05 生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり

政策	施策	基本事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			頁
				令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	重点分野	大型事業 (投資)	主要事業 (ソフト)	
05	01	01	英語教育推進事業	7,947	7,947	7,947	○			43
05	01	01	学力向上支援事業	2,048	2,048	2,048	○			43
05	01	04	教育情報機器管理事業	481,352	28,601	28,601	○			44
05	01	04	ICTサポート事業	7,480	7,480	7,480	○			44
05	01	05	小学校トイレ環境整備事業	0	0	0		○		45
05	01	05	〃 (令和元年度繰越額)	140,820	0	0		○		45
05	01	05	中学校トイレ環境整備事業	0	0	0		○		45
05	01	05	〃 (令和元年度繰越額)	32,521	0	0		○		45
05	01	05	小学校施設整備事業	25,418	25,418	25,418		○		46
05	01	05	中学校施設整備事業	16,723	16,723	16,723		○		46
05	01	05	松尾小学校新校舎整備事業	250,958	1,164,232	1,625,195		○		47
05	01	05	日向・山武西統合小学校施設改修事業	0	0	0		○		47
05	01	05	〃 (令和元年度繰越額)	406,511	0	0		○		47
05	01	05	小学校施設改修等事業	30,563	30,563	0		○		48

05	01	05	中学校空調設備改修事業	9,350	207,500	0		○		48
05	01	05	学校給食センター施設整備事業	181,221	1,957,588	715,830		○		49
05	01	06	コミュニティ・スクール推進事業	597	897	897			○	49
05	02	02	さんぶの森中央会館等施設改修事業	110,152	0	0		○		50
05	02	02	さんぶの森公園改修事業	2,992	47,902	0		○		50
05	02	02	成東文化会館改修事業	247,430	61,564	0		○		51
05	02	05	少年海外派遣支援事業	4,535	4,535	4,535			○	51
05	02	05	山武市青少年派遣事業	676	3,701	3,701			○	52
05	03	03	蓮沼スポーツプラザ施設改修事業	16,830	24,321	0		○		52

政策06 市民と行政が協働してつくるまちづくり

政策	施策	基本事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			頁
				令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	重点分野	大型事業 (投資)	主要事業 (ソフト)	
06	01	02	地域まちづくり事業	6,050	6,050	6,050	○			54
06	01	05	事前キャンプ実施事業	13,622	0	0			○	54
06	02	01	広報さんむ作成・発行事業	16,299	16,299	16,299	○			55
06	02	01	ホームページ運営事業	1,097	1,097	1,097	○			55

4 【参考】第2次山武市総合計画政策体系・注力分野一覧表

基本構想

- ・海岸、田園、丘陵という豊かな自然環境を活かしたまちづくり
- ・成田国際空港と圏央道ネットワークを意識したまちづくり
- ・将来に渡って持続可能で魅力あるまちづくり



政策名	施策名	基本事業名	重点分野	行政改革
1 暮らしを支える快適なまちづくり	1 地域核をネットワークする都市整備の推進	1 道路網の整備・維持管理	●	
		2 成田空港周辺地域としての基盤整備	●	
		3 浸水対策の推進		
		4 駅周辺の利便性の向上	●	
		5 公園の適正な管理		
		6 まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用	●	
	2 公共交通網の整備・充実	1 市内における交通手段の確保	●	●
		2 バスでの主要都市へのアクセス向上		
		3 鉄道の利便性向上		
	3 防災・減災対策の推進	1 地域防災力の向上		
		2 災害支援体制の確立		
		3 防災意識の向上		●
		4 消防力の充実		
		5 強靱化対策の推進		
2 住みやすい環境と安全なまちづくり	1 生活環境の充実	1 生活公害の対策		
		2 美化運動の推進と不法投棄防止対策		
		3 航空機騒音等の対策		
	2 廃棄物の減量・処理の適正化	1 ごみの減量化・再資源化の推進		
		2 廃棄物に関する意識の向上と啓発		
		3 ごみ処理の効率化		
	3 自然環境の保全	1 自然環境保全活動の推進		
		2 自然環境取組意識の向上		
		3 バイオマスタウン構想の推進		
		4 再生可能エネルギー対策の推進		
		5 汚水処理の推進		
	4 上水道の充実	1 安定給水の確保		
		2 水質の安全性の確保		
		3 地震等の災害対策		
		4 経営の健全化		
	5 防犯・交通安全の推進	1 防犯体制の充実		
		2 児童・生徒の安全確保		
		3 犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の整備		
		4 消費者トラブルの防止		
		5 交通安全意識の向上		
3 にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	1 農林水産業の振興	1 経営の安定化の推進		
		2 担い手の育成・支援	●	
		3 農地の利用集積の推進		
		4 農産物の付加価値向上と販路の拡大		
		5 農業基盤整備の推進		
		6 森林再生の推進		
	2 商工業の振興と地域経済活性化	1 市内消費の向上		
		2 経営体の体質強化・育成		
		3 企業立地と企業定着による雇用の推進	●	
		4 成田空港経済圏の形成	●	
	3 観光の振興	1 魅力ある観光事業の推進		
		2 海岸を活用した観光推進	●	
		3 観光情報の発信		

政策名		施策名		基本事業名	重点分野	行政改革
4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	1 高齢者福祉の充実	1	生きがいづくりと介護予防の推進	●	
			2	介護サービス・日常生活の支援		
			3	安全・安心な生活への仕組みづくり		
			4	介護保険制度の安定的な運用		
		2 障がい者（児）福祉の充実	1	自立支援サービスの促進		
			2	地域生活支援の基盤づくり		
			3	社会活動参加の促進		
			4	児童発達支援の充実		
		3 健康づくりの推進	1	心身の健康管理の充実		
			2	健診の受診率向上と生活習慣の改善		
			3	母子の健康管理		
			4	医療体制の充実	●	●
			5	国民健康保険医療費の改善		
		4 子育ての支援	1	幼保機能の充実	●	●
			2	子育て不安の軽減		
			3	子育て家庭への援助		
			4	こどもの人権の尊重		
			5	学童保育の充実		
			6	次世代育成による家族形成の支援		
		5 地域福祉の充実とセーフティネットの推進	1	地域福祉の担い手育成		
			2	社会福祉機関・団体の充実		
			3	生活困窮者自立支援の充実		
			4	生活保護制度の適正な実施		
			5	公営住宅の維持管理		
5	生涯を通じて人と人がふれあい共に学びあえるまちづくり	1 学校教育の充実	1	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進	●	
			2	「健やかな体」の育成		
			3	「豊かな心」を育む		
			4	ICT教育の実践	●	
			5	教育環境の整備		
			6	地域と学校の協力体制の推進		
		2 生涯学習の推進	1	主体的な学習の推進		
			2	生涯学習施設の利用促進		
			3	文化財の保護・活用		
			4	芸術文化活動の充実		
			5	青少年の育成		
		3 スポーツの振興	1	スポーツ活動の充実		
			2	体育関係団体・指導者の育成		
			3	体育施設の利用促進		
		4 人権尊重のまちづくり	1	人権教育・人権啓発の推進		
			2	人権擁護の推進		
			3	男女共同参画の推進		
6	市民と行政が協働してつくるまちづくり	1 協働と交流によるまちづくり	1	区・自治会活動の活性化		
			2	市民活動の活性化	●	
			3	市民活動施設の利用促進		
			4	多文化共生社会の推進		
			5	東京オリンピック・パラリンピック関連事業の推進		
		2 開かれた市政とまちの魅力発信	1	情報発信力の充実	●	●
			2	広聴の充実		
			3	議会情報の公開の推進		
		3 計画的・効率的な行財政運営	1	行政経営の推進		●
			2	人材育成と効率的な組織運営		●
			3	健全な財政運営	●	●
			4	税収の確保		●
			5	公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進		●
			6	情報化の推進と適正管理		
		4 公正確実な事務の執行	1	適正な会計処理		
			2	積極的な選挙啓発		
			3	監査の充実		
			4	情報公開及び個人情報保護の推進		
			5	窓口サービスの向上		●
			6	公平・公正な課税		

第3章 分野別計画

【分野別計画の見方】

分野別計画は、①「施策」と「基本事業」のページと、
②「実施計画事業」の個表のページで構成されています。

①「施策」と「基本事業」のページの見方

「政策」の名称です。
政策は全部で6政策あります。

「基本事業」の名称です。基本事業は
全部で108あります。

「施策」の名称で
す。施策は全部で
24あります。

この「基本事業」が
めざす、将来の山武
市の姿です。

「基本事業」がめざ
す姿に対する達成
度を、指標（モノサ
シ）として示してい
ます。

政策1 暮らしを支える快適なまちづくり

施策1-1 地域核をネットワークする都市整備の推進

1-1-① 道路網の整備・維持管理

ねらい (めざす姿)	・道路・橋りょうの整備、適切な維持管理で安全に通行でき、利便性が向上します。		
基本事業の成果指標	H29 基準値	R4 目標値	実施計画事業
道路の拡幅・改良・新設延長（計画期間 累計）(Km)	0	8	成東 259 号線道路改良事業 上横地・松ヶ谷線外防災ネットワ ーク道路整備事業 蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワ ーク道路整備事業 橋梁長寿命化修繕事業 緑海 239 号線道路改良事業
道路・橋りょうの維持管理上の瑕疵によ る損害賠償件数（件）	0	0	

第2次総合計画策定時（平成29年度）に取得した値
で、目標を設定する上での基準としています。値の
取得は、「まちづくりアンケート」や業務データから
行っています。

※平成29年度に取得可能な最新の値となっているた
め、29年度以前の値を使用しているものもあります。

この「基本事業」に関連する
「実施計画事業」です。
「実施計画事業」ごとに個表があります。

令和4年度の目標値です。

- ・重点分野：政策的に成果を向上させることをめざし、重点的な予算確保や既存事業の見直しによる改善、新たな事業展開を図るため、高い水準で目標値を設定します。
- ・通常分野：選択と集中の観点から、法令及び安全面からの対応等を除き、現在の事業内容により、維持向上を図る水準で目標値を設定します。

②「実施計画事業」の個表のページの見方

この実施計画事業の上位政策・施策・基本事業です。

「実施計画事業」の名称です。

実施計画事業名		[]				
施策名		担当部署				
基本事業名		計画年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2 事業概要・全体計画				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
指標・事業費の推移		単位	RO年度当初	RO年度計画	RO年度計画	RO年度計画
区分	指標名称					
活動指標①						
活動指標②						
成果指標①						
成果指標②						
事業費		当初予算	千円			
		令和〇年度繰越額	千円			

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業として選定した基準を示しています。

「◆手段」の活動量・活動内容を、数値で示す指標(モノサシ)です。例としては、開催回数、参加者数、整備延長などがあります。

「◆意図」の達成度を数値で示す指標(モノサシ)です。事業を行うことによって、「◆対象」にもたらされた効果を表します。

政策 1 暮らしを支える快適なまちづくり

施策 1-1 地域核をネットワークする都市整備の推進

1-1-① 道路網の整備・維持管理

ねらい (めざす姿)	・道路・橋りょうの整備、適切な維持管理で安全に通行でき、利便性が向上します。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
道路の拡幅・改良・新設延長（計画期間累計）(Km)	0	8	成東 259 号線道路改良事業 上横地・松ヶ谷線外防災ネットワーク道路整備事業 蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワーク道路整備事業
道路・橋りょうの維持管理上の瑕疵による損害賠償件数（件）	0	0	橋梁長寿命化修繕事業 緑海 239 号線道路改良事業

1-1-② 成田空港周辺地域としての基盤整備

ねらい (めざす姿)	・成田空港周辺地域として共存共栄が図られています。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
成田空港関連事業実施箇所数（延べ）(箇所)	0	48	成田空港周辺対策道路・水路整備事業

1-1-③ 浸水対策の推進

ねらい (めざす姿)	・排水路新設や雨水排水管等により床上浸水が減少しています。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
床上浸水件数（件）	0	0	松尾駅周辺排水対策事業

1-1-⑥ まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用

ねらい (めざす姿)	・まちなみ、家屋、土地が適正に管理、活用されています。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
空家対策数（件）	0	66	地籍調査事業 空家等対策事業
景観条例指導件数（件）	1	0	

1-1-99 施策の総合推進

実施計画事業	都市計画マスタープラン見直し事業
--------	------------------

施策 1-2 公共交通網の整備・充実

1-2-① 市内における交通手段の確保

ねらい (めざす姿)	・市内の交通手段が確保され、円滑に移動できます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
市内移動の交通手段に困っている市民の割合 (%)	39.7	35.8	身近な公共交通確保事業
基幹バスの年間利用者数 (人)	47,723	48,000	
乗合タクシーの年間利用者数 (人)	46,670	47,000	
バス運行状況の満足度 (%)	36.2	39.0	

施策 1-3 防災・減災対策の推進

1-3-① 地域防災力の向上

ねらい (めざす姿)	・地域防災力を強化するために、体制づくりや協力体制（避難行動要支援者）、訓練が実施されています。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
自主防災組織数 (組織)	67	72	自主防災組織育成事業
各地区防災訓練実施率 (%)	43.3	70.0	
避難行動要支援者名簿の情報提供に同意した人数の割合 (%)	22.1	75.0	

1-3-③ 防災意識の向上

ねらい (めざす姿)	・市民の災害に対する意識が高まり、災害に対する備えができます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
災害に対する備えの平均実施項目数(全12項目)(項目)	4.14	4.25	防災用備蓄物資整備事業

1-3-⑤ 強靱化対策の推進

ねらい (めざす姿)	・各種災害を減災するための整備が進められ、市内の強靱化が進んでいます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
強靱化対策が終了した箇所・施設数(東日本大震災以降の累計)(箇所)	4	6	津波避難施設整備事業

実施計画事業名			成東259号線道路改良事業					[1762]	
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進			担当部署	都市建設部 土木課			
基本事業名	01	道路網の整備・維持管理			計画年度	平成25年度 ～ 令和3年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
市民、市道成東259号線					道路の拡幅と歩道や側溝の設置により、道路機能を充実することで、利用者の安全と利便性の向上を図ります。 整備内容 延長=1.2km 幅員=11m 平成25年度 交差点部詳細設計 平成26年度 用地測量、用地買収 平成27年度 用地買収、工事 平成28年度 用地買収、工事 平成29年度 用地買収、工事 平成30年度 用地買収、工事 令和元年度 用地買収、工事 令和2年度 用地買収、工事 令和3年度 工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
道路利用者の安全性を確保し、利便性を向上します。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	年度当たりの市道成東259号線道路改良延長				m	100	100	300	
活動指標②	年度当たりの道路用地買収面積				m ²	480.05	480.05	0	
成果指標①	市道成東259号線道路改良済延長				m	100	100	300	
成果指標②									
事業費					当初予算	千円	115,191	150,069	150,000
					令和元年度繰越額	千円			

選定基準：
 ☒重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			上横地・松ヶ谷線外防災ネットワーク道路整備事業					[1796]	
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進			担当部署	都市建設部 土木課			
基本事業名	01	道路網の整備・維持管理			計画年度	平成26年度 ～ 令和2年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
成東地区の海岸周辺市民 防災活動従事者					既存道路の拡幅等により、木戸川河口の周辺地域を含む緑海地区と 防災拠点である成東総合運動公園へのアクセス道路を整備します。 整備内容 延長=1.8km 幅員=10.5m 平成26年度 用地測量、設計 平成27年度 用地買収 平成28年度 用地買収、工事着手 平成29年度 用地買収、工事 平成30年度 用地買収、工事 令和元年度 用地買収、工事 令和2年度 工事 ※事業完了				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
被災地における迅速かつ効果的な災害対応が実現されます。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	年度当たりの道路改良延長				m	600	600		
活動指標②	関係機関との協議回数				回	2	2		
成果指標①	市道改良済み延長				m	1,200	1,800		
成果指標②									
事 業 費				当初予算	千円	102,097	157,953		
				令和元年度繰越額	千円		124,097		

選定基準：
 ☒重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワーク道路整備事業				[1797]		
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進		担当部署	都市建設部 土木課				
基本事業名	01	道路網の整備・維持管理		計画年度	平成26年度 ～ 令和4年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
蓮沼地区の海岸周辺市民 防災活動従事者				既存道路の拡幅等により、蓮沼地域（殿下・川下地区）と防災拠点である蓮沼出張所へのアクセス道路を整備します。 整備内容 延長=1.6km 幅員=10.0m 平成26年度 用地測量、設計 平成27年度 用地買収 平成28年度 工事着手 平成29年度 用地買収、工事 平成30年度 用地買収、工事 令和元年度 用地買収、工事 令和2年度 用地買収、工事 令和3年度 工事 令和4年度 工事					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
被災地における迅速かつ効果的な災害対応が実現されます。									
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	年度当たりの市道改良延長			m	0	1,100	1,100	1,100	
活動指標②	関係機関との協議回数			回	2	2	2	2	
成果指標①	市道改良済み延長			m	500	1,600	1,600	1,600	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	111,786	148,505	100,000	100,000
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			橋梁長寿命化修繕事業					[1826]		
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進			担当部署		都市建設部 土木課			
基本事業名	01	道路網の整備・維持管理			計画年度		平成27年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
市の管理する橋梁 市道利用者					市で管理する橋梁について、長寿命化修繕計画に基づき計画的に補修工事を実施します。 また、道路法に基づき5年ごとに点検を実施し、計画の見直しを行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
適正な橋梁の維持補修を行い橋梁の機能を保全することで、通行者の安全が確保されます。										
指標・事業費の推移					単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	年間橋梁修繕件数				件	1	1	1	1	
活動指標②										
成果指標①	橋梁の管理瑕疵に起因する損害賠償件数				件	0	0	0	0	
成果指標②										
事業費					当初予算	千円	84,654	79,878	120,000	120,000
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			緑海239号線道路改良事業（新規）				[2069]	
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進		担当部署	都市建設部 土木課			
基本事業名	01	道路網の整備・維持管理		計画年度	令和2年度～令和4年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
市民				道路の拡幅と歩道や側溝の設置により、道路機能を充実することで、利用者の安全と利便性の向上を図ります。 整備内容 延長0.3km 幅員12m 総事業費 175,000千円 令和元年度 地質調査、測量設計、用地測量 令和2年度 鑑定、物件調査、工事、用地買収 令和3年度 工事 令和4年度 工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
道路利用者の安全性を確保し、利便性を向上します。								
指標・事業費の推移				単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	年度当りの市道緑海239号線道路改良延長			m		100	100	100
活動指標②								
成果指標①	市道緑海239号線道路改良済延長			m		100	200	300
成果指標②								
事業費			当初予算	千円		56,629	59,185	59,186
			令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☒重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名		成田空港周辺対策道路・水路整備事業				[1974]		
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進		担当部署	都市建設部 土木課			
基本事業名	02	成田空港周辺地域としての基盤整備		計画年度	平成29年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
成田空港周辺地域（松尾地区・蓮沼地区）				平成30年度 工事費 113,000千円 測量調査等 15,000千円 用地補償等 千円				
				令和元年度 工事費 114,000千円 測量調査等 31,744千円 用地補償等 4,678千円				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				令和2年度 工事費 111,150千円 測量調査等 38,000千円 用地補償等 8,678千円				
成田空港へのアクセス道路整備や、その整備の影響に伴う付帯施設の整備を行い、生活道路機能の充実と、安全・利便性の向上を図ります。				令和3年度 工事費 119,950千円 測量調査等 6,000千円 用地補償等 8,678千円				
				令和4年度 工事費 119,950千円 測量調査費 6,000千円 用地補償等 8,678千円				
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	市の管理する生活道路・水路の測量調査及び工事件数			件	15	21	21	21
活動指標②								
成果指標①	工事延長			m	1,500	2,100	2,100	2,100
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	150,422	134,628	134,628	134,628
			令和元年度繰越額	千円		11,055		

選定基準：
 ☒重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			松尾駅周辺排水対策事業				[1902]		
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進		担当部署	都市建設部 土木課				
基本事業名	03	浸水対策の推進		計画年度	平成28年度 ～ 令和4年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
市民 浸水区域				浸水被害状況及び浸水区域を把握し、実施設計により対策工法を検討し、浸水対策工事を実施します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				整備内容 H28 基本設計 H29 詳細設計 H30 排水対策工事（着手） R 1 排水対策工事 R 2 排水対策工事 R 3 排水対策工事 R 4 排水対策工事（完了）					
浸水区域の減少をはかり、市民、通行者の安全を図ります。									
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	浸水対策工事実施延長			m	0	365	580	559	
活動指標②									
成果指標①	浸水面積			ha	46	46	46	46	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	665,479	306,180	741,001	669,813
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☐重点分野
 ☒大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			地籍調査事業			[635]			
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進		担当部署	都市建設部 土木課				
基本事業名	06	まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用		計画年度	平成07年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
土地所有者と山武市 土地にかかるトラブルの未然防止、土地取引の円滑化、公共事業の円滑化、災害復旧、まちづくりに役立つ事業を行います。				事業対象区域：旧山武町全地区 A=52.05km ² 事業期間：平成7年度から37年 事業進捗状況：【埴谷地区】H7～H19 調査済面積 A=7.85km ² 9,785筆 【椎崎地区・矢部地区】H20～H29 調査対象面積 A=4.24km ² 4,041筆 調査済面積 A=3.36km ² 2,800筆 ※ゴルフ場用地及び土地改良による換地処分地を除く。					
				＜R1計画＞ 木原3 (FGH工程)A=0.75km ² 、木原4(CE工程)A=0.83km ² ＜R2計画＞ 木原4 (FGH工程)A=0.83km ² 木原5(CE工程)A=0.85km ² 【木原地区】H12～H14、H30～ 調査対象面積 A=6.46 k m ² 8,254筆 調査済面積 A=1.19 k m ² 1,995筆					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
土地の境界を明確にし、それらを恒久的に保存するため、精度の高い測量を実施することによって、地籍図及び地籍簿を作成し、公図及び登記簿を修正します。									
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	説明会開催回数			回	1	1	1	2	
活動指標②	立会い調査回数			回	150	150	150	150	
成果指標①	地籍調査実施面積			km ²	0.75	0.83	0.85	2.61	
成果指標②	地籍調査後の法務局に送付した筆数			筆	351	706	819	600	
事 業 費				当初予算	千円	42,263	46,333	49,788	192,350
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☐重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名		空家等対策事業					[1999]	
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進		担当部署	都市建設部 都市整備課			
基本事業名	06	まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用		計画年度	令和元年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
市民、空家等				空家対策協議会の開催を年2回予定しています。 空家の適正管理として、実態の確認として現地調査を実施し、適正管理における助言の通知、特定空き家所有者への指導等の通知を実施し、適正管理を図ります。 空家の適正管理や利活用の促進における啓発としてパンフレットを送付しています。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
平成30年度に策定した山武市空家等対策計画及び令和元年度に制定した山武市空家等の適正管理に基づく条例及び条例施行規則に基づき、空家の発生抑制・予防、管理不全の解消、利活用・市場流通の促進を方針とし、空家等の適正な対策を図ります。								
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	空家対策協議会の回数			回	2	2	2	2
活動指標②	空家への通知、指導数			件	15	50	50	50
成果指標①	空家の相談件数			件	10	40	50	50
成果指標②	特定空家の認定数			件	15	6	6	6
事業費		当初予算		千円	1,920	2,609	5,500	17,500
		令和元年度繰越額		千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名		都市計画マスタープラン見直し事業（新規）					[2080]	
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進		担当部署	都市建設部 都市整備課			
基本事業名	99	施策の総合推進		計画年度	令和2年度～令和2年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
都市計画マスタープラン				都市マスタープランは、都市計画法第18条の2に基づいて市が定める市の基本方針であり、都市の将来像明確にし、具体的な都市計画や事業計画の決定・変更の指針となる役割を担っています。 現在の都市マスタープランは、平成21年度に策定されたものであり、計画策定から概ね10年を経過し、庁内各部の土地利用計画等に齟齬が生じているため、土地利用計画の整合を図る必要があります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
現在の都市マスタープランは、平成21年度に策定されたものであり、計画策定から概ね10年を経過していることから、庁内各部の土地利用計画等に齟齬が生じています。本見直し事業により、現状の土地利用計画に合致した内容が計画へ反映され、長期的な視点に立ったまちづくりが実現できます。								
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	策定委員会等の開催回数			回		2		
活動指標②	庁内会議等の開催回数			回		1		
成果指標①	策定スケジュールに対する進捗率			%		100		
成果指標②								
事業費		当初予算		千円		9,999		
		令和元年度繰越額		千円				

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名			身近な公共交通確保事業					[102]		
施策名	02	公共交通網の整備・充実			担当部署	総務部 企画政策課				
基本事業名	01	市内における交通手段の確保			計画年度	平成18年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
市民					・山武市地域公共交通活性化協議会へ補助金を支出し、協議会運営、基幹バス及び乗合タクシーの運行等を実施します。 ・令和2年度末までさんむ成田線路線バス実証実験運行を実施します。 ・令和2年度にＪＲ日向駅前上屋建築工事を実施します。 事業の推進にあたっては平成30年度に策定した「山武市地域公共交通網形成計画」に基づき、各交通手段の連携を維持向上、より公共交通を使いやすい環境づくりに取り組みます。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
・交通弱者の日常生活の移動手段が確保されます。 ・市民の日常生活の移動手段が確保されます。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	基幹バス・乗合タクシー年間運行延回数				回	50,000	50,000	50,000	50,000	
活動指標②										
成果指標①	基幹バス・乗合タクシー1日当たりの利用者数				人	265	265	265	265	
成果指標②										
事業費					当初予算	千円	86,632	93,307	68,782	68,782
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			自主防災組織育成事業			[1072]		
施策名	03	防災・減災対策の推進	担当部署	総務部 消防防災課				
基本事業名	01	地域防災力の向上	計画年度	平成24年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
区、自治会 自主防災組織			いざ災害が起こったときに「自分たちのまちは自分たちで守る」という地域住民の自衛意識と連帯感に基づいて、区会、自治会単位で自主的に活動する組織の結成を促進します。 結成した自主防災組織を対象に千葉県地域防災力向上総合支援補助金を活用し1組織当り40万円を限度に必要な資機材の購入費に補助金を交付します。 自主防災組織の活動費として、世帯数に応じて交付します。 自主防災組織のメンバーやボランティア精神旺盛な市民に防災士資格を取得してもらい、市内防災力の向上を図ります。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
災害発生時に自分たちの地域の自主的な災害復旧活動が促進されます。								
指標・事業費の推移			単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	関係機関（区長連合会、区、自治会）説明回数		回	1	1	1	1	
活動指標②	交付対象組織数		組織	7	2	2	2	
成果指標①	新規結成自主防災組織数（当該年度）		組織	7	2	2	2	
成果指標②	資機材整備組織数（合計）		組織	77	78	80	82	
事業費			当初予算	千円	6,420	5,070	4,870	4,870
			令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名			防災用備蓄物資整備事業				[1101]	
施策名	03	防災・減災対策の推進		担当部署	総務部 消防防災課			
基本事業名	03	防災意識の向上		計画年度	平成24年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
市民（避難者）				災害の発生に備え、避難所で必要となる食料、飲料水、生活必需品等の物資を市内の小中学校等の備蓄倉庫へ備蓄します。 また、賞味期限が近い備蓄食料や飲料水については、防災訓練等で配布して有効活用します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				8月 既存備蓄物資の保存期限確認作業・備蓄物資の選定 9月 備蓄物資数量の決定 10月 備蓄物資の購入契約 12月 備蓄物資の納品・検査				
災害時に避難者へ供給する食料、飲料水、生活必需品等が確保されます。								
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	保存食備蓄量（当該年度アルファ米購入分）			食	3,300	3,300	3,300	3,300
活動指標②	飲料水備蓄量（当該年度ペットボトル購入分）			ℓ	2,640	2,640	2,640	2,640
成果指標①	年度末保存食備蓄量（アルファ米）			食	16,500	16,500	16,500	16,500
成果指標②	年度末飲料水備蓄量（飲料水兼用貯水槽+ペットボトル）			ℓ	210,692	210,692	210,692	210,692
事業費			当初予算	千円	3,776	3,850	3,850	3,850
			令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☐重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名			津波避難施設整備事業					[1609]	
施策名	03	防災・減災対策の推進			担当部署	総務部 消防防災課			
基本事業名	05	強靱化対策の推進			計画年度	平成29年度 ～ 令和2年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
市民、観光客					井之内地区においては、避難場所まで距離があるため、一時緊急避難場所として、津波避難施設（築山）を1基整備します。 H29 基本設計業務 H30 用地買収、補償 R1 実施設計業務、積算業務 R2 本工事、施工監理				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
津波から市民等の生命と身体の安全が守られます。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	津波避難施設（築山）設置数				基	1	1		
活動指標②									
成果指標①	避難収容可能人数				人	300	300		
成果指標②									
事業費					当初予算	千円	1,519	287,674	
					令和元年度繰越額	千円			

選定基準：
 ☐重点分野
 ☒大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

政策 2 住みやすい環境と安全なまちづくり

施策 2－3 自然環境の保全

2－3－③ バイオマスタウン構想の推進

ねらい (めざす姿)	バイオマスの利活用により自然環境が保全されます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
バイオマスに関する取組の事業数（累計）（件）	5	9	災害に強い森づくり事業

実施計画事業名		災害に強い森づくり事業（新規）				[2073]	
施策名	03	自然環境の保全	担当部署	経済環境部 農林水産課			
基本事業名	03	バイオマスタウン構想の推進	計画年度	令和元年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
市内森林			重要インフラ（道路,鉄道,送配電）施設に隣接し風倒木や土砂流出等が当該施設に被害を及ぼす懸念を有する森林で適切な整備が期待できない森林を市町村等公的主体が森林所有者インフラ施設管理者との協定に基づき間伐や造林を行います。 なお、インフラ施設への被害の急迫性がある森林及びインフラの施設内等への対応は従来通りインフラ管理者や森林所有者がその責務の下で行います。 事業計画 整備予定面積5ha 被害材予定運搬量2,125立米				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
重要インフラ施設に隣接する森林が整備されます。							
指標・事業費の推移			単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	補助金額		千円		65,020	65,020	65,020
活動指標②							
成果指標①	災害に強い森づくり事業で整備された森林面積		ha		5	5	5
成果指標②	災害に強い森づくり事業で運搬された被害材の量		m ³		2,125	2,125	2,125
事業費		当初予算	千円		65,020	65,020	65,020
		令和元年度繰越額	千円		45,598		

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☒主要事業（ソフト）

政策 3 にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり

施策 3-1 農林水産業の振興

3-1-② 担い手の育成・支援

ねらい (めざす姿)	・経営感覚をもって農業経営に取り組む農業者が増加します。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
認定農業者数（人）	344	389	認定農業者育成事業 地域農業経営再開復興支援事業
青年等就農計画認定者数（人）	5	20	

3-1-⑤ 農業基盤整備の推進

ねらい (めざす姿)	・農業基盤が整備され、受益地の効率性・生産性が向上します。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
国営、県営等の有利な補助制度を活用した農業基盤整備の事業完了数（箇所）	4	5	北総中央用水土地改良事業 農地中間管理事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業 ほ場整備事業

施策 3-2 商工業の振興と地域経済活性化

3-2-② 経営体の体質強化・育成

ねらい (めざす姿)	・事業者の経営体質強化、市内のビジネス環境が向上され、創業が活性化されています。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
黒字化している事業所割合(法人税割を納めている事業所数) (%)	55.0	60.3	エコノミックガーデニング推進事業
新規法人登録件数（件）	80	82	
支援制度を活用して事業推進に取り組んでいる事業者数（社）	115	214	

3-2-③ 企業立地と企業定着による雇用の推進

ねらい (めざす姿)	・市内への企業進出及び求人が増加し、市内での雇用が促進されます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
市内事業所数 (件)	1, 772	1, 772	エコノミックガーデニング推進事業 【再掲】
市内従業者数 (人)	15, 332	15, 332	

3-2-④ 成田空港経済圏の形成

ねらい (めざす姿)	・成田空港の近接性を活かし、経済含めたあらゆる面で連携が取られることで、地域の繁栄がもたらされます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
成田空港周辺自治体としての取組件数 (件)	7	9	就業環境改善推進事業
成田空港関連の市内従業員数 (人)	630	630	

施策 3-3 観光の振興

3-3-② 海岸を活用した観光推進

ねらい (めざす姿)	・整備がなされ、快適に利用されます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
観光施設(海水浴場)の利用者数 (人)	93, 087	95, 000	海水浴場維持管理安全対策事業 美しい海水浴場次世代継承事業
観光施設の維持管理上の不具合件数 (件)	1	0	

実施計画事業名			認定農業者育成事業					[447]		
施策名	01	農林水産業の振興			担当部署	経済環境部 農林水産課				
基本事業名	02	担い手の育成・支援			計画年度	平成18年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
市内認定農業者					市内認定農業者が農業経営改善に必要とする農業用機械(貨物自動車を除く。)及び農業用施設に要する経費の10%以内を限度額250,000円として、同一年度内に一度限り助成します。 申請受付を4月～5月末まで行います。 なお交付を受けた翌年度については事業申請できません。 令和2年度から、新たにスマート農業関連に上乗せで助成します。 ※認定農業者は、年間農業所得550万円以上・年間労働時間2,000時間以下の育成目標を達成できる経営改善計画を提出して、県・農協・農業委員会の意見を聞いたうえで市長に認定されます。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
認定農業者の機械・施設の導入・更新が促進され、作業の省力化・効率化が進むことで、認定農業者が増加します。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	事業要望件数				件	50	50	50	50	
活動指標②	補助金交付件数				件	50	50	50	50	
成果指標①	交付額				円	7,200,000	9,700,000	9,700,000	9,700,000	
成果指標②	認定農業者増加件数				人	5	5	5	5	
事業費					当初予算	千円	7,200	9,700	9,700	9,700
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			地域農業経営再開復興支援事業					[1667]		
施策名	01	農林水産業の振興			担当部署	経済環境部 農林水産課				
基本事業名	02	担い手の育成・支援			計画年度	平成24年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
農業者					農業次世代人材投資資金（原則50歳未満で、独立自営就農する方） 150万円（夫婦は225万円）/年支給 スーパーL 資金の当初5年間無利子化					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
復興後の地域農業を誰が担っていくのか、そこへの農地集積をどのように進めるか等の地域農業のあり方を定めます。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	マスタープラン作成地区数				箇所	10	10	10	10	
活動指標②										
成果指標①	青年就農給付金支給者数				人	18	13	13	11	
成果指標②	農地集積面積				a	0				
事業費					当初予算	千円	22,185	16,560	15,810	13,560
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			北総中央用水土地改良事業					[480]		
施策名	01	農林水産業の振興			担当部署	経済環境部 農林水産課				
基本事業名	05	農業基盤整備の推進			計画年度	平成18年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
北総中央用水土地改良区					北総中央用水農業水利事業を推進する上で、土地改良区の運営に要する経費を対象とし、負担金及び補助金を交付します。また、山武市北総中央用水推進委員の活動を支援します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
北総中央用水土地改良区の適正な運用が行われます。										
指標・事業費の推移					単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	補助金交付額				千円	4,210	4,210	4,210	4,210	
活動指標②										
成果指標①	組合員数				人	100	100	100	100	
成果指標②										
事業費					当初予算	千円	6,537	6,714	6,714	6,714
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☐重点分野 ☒大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			農地中間管理事業			[1882]			
施策名	01	農林水産業の振興		担当部署	経済環境部 農林水産課				
基本事業名	05	農業基盤整備の推進		計画年度	平成27年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
農業者				担い手への農地集積・集約化や耕作放棄地の解消を加速化するため、農地所有者と農業経営者の間に農地中間管理機構が立って農地の貸借等を行い、農地の集団化、経営規模の拡大、新規参入を進めます。 ・経営転換・リタイアする個々の出し手に対する支援（経営転換協力金）出し手の全自作地を10年以上機構が借受け、担い手等に貸付けが行われる場合 1.5万円／10a 上限50万円／1戸 （H31～R3年度単価） ※助成制度の内容が変更される場合があります。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
中心経営体に農地を集積させ、耕作放棄地等の解消を図ります。									
指標・事業費の推移				単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画	
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	申請件数			件	100	100	100	100	
活動指標②									
成果指標①	申請面積			m ²	500,000	100,000	100,000	100,000	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	13,066	10,243	12,000	12,000
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名		農業水路等長寿命化・防災減災事業					[1996]	
施策名	01	農林水産業の振興		担当部署	経済環境部 農林水産課			
基本事業名	05	農業基盤整備の推進		計画年度	平成30年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
受益対象農地				老朽化した農業水路等の農業水利施設の整備、更新等を地域の実情に応じて実施します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				平成30年度 松尾地区 境界測量 令和元年度 松尾地区 水路整備工事 令和2年度 山武地区 境界測量 令和3年度 山武地区 水路整備工事 令和4年度 成東地区 境界測量				
農業水利施設の整備、更新等により生産基盤が整備されます。								
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	整備更新等に係る事業数			件	1	1	1	1
活動指標②					0	0	0	0
成果指標①	事業実施済地区数			地区	1	1	1	1
成果指標②					0	0	0	0
事業費		当初予算		千円	100,320	12,116	80,000	4,000
		令和元年度繰越額		千円				

選定基準： ☐重点分野 ☒大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名		ほ場整備事業					[1997]	
施策名	01	農林水産業の振興		担当部署	経済環境部 農林水産課			
基本事業名	05	農業基盤整備の推進		計画年度	平成30年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
受益対象農地				担い手への農地の集積・集約化を加速するため、受益対象農地について、区画整理、農用地造成等の基盤整備事業を実施します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				平成30年度 地元説明会 令和元年度 調査測量設計 令和2年度 調査測量設計 令和3年度 調査測量設計 令和4年度 事業計画作成				
担い手へ農地を集積・集約化し、耕作放棄の発生が防止されています。								
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	事業実施予定地区数			地区	3	3	3	3
活動指標②								
成果指標①	事業採択申請件数			件	3	3	3	3
成果指標②								
事業費		当初予算		千円	43,050	61,707	13,500	27,618
		令和元年度繰越額		千円				

選定基準： ☐重点分野 ☒大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			エコノミックガーデニング推進事業				[1802]		
施策名	02	商工業の振興と地域経済活性化		担当部署	経済環境部 わがまち活性課				
基本事業名	02	経営体の体質強化・育成		計画年度	平成26年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
市内中小企業、小規模事業者				企業家精神あふれる地元の中小企業・小規模事業者が長生きして繁栄するようなビジネス環境を創出します。 平成28年度　さんむエコノミックガーデニング推進協議会を結成し、協議会を中心にエコノミックガーデニング事業を展開 平成29年度　さんむエコノミックガーデニング推進協議会の運営体制の強化					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				平成30年度　創業支援、ビジネス支援事業の実証実験 令和元年度　創業支援、ビジネス支援体制の確立 起業・新事業創出事業現況調査 令和2年度　起業・新事業創出事業現況調査に基づく地域企業支援策の検討 令和3年度　経済センサス活動調査 令和4年度　経済センサス活動調査結果公表					
地元企業を成長させることにより、雇用を確保し、住民の所得を向上させることで経済的な地域力を高め、レジリエンスな（回復力のある）地域経済をつくります。									
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	活動事業数			事業	17	20	20	20	
活動指標②									
成果指標①	参加事業所数			所	70	75	80	85	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	14,351	4,411	4,411	4,411
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名			就業環境改善推進事業					[1943]	
施策名	02	商工業の振興と地域経済活性化			担当部署		総務部 企画政策課		
基本事業名	04	成田空港経済圏の形成			計画年度		平成29年度 ～		
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
市民 地域内立地企業					山武市＜育てる力＞集中創生戦略に基づき、地方創生推進交付金を活用した若年層の定住促進に資する各種調査等を行います。 【令和2年度計画】 ・航空業界に関する小中学生向け講話事業の実施 ・大学等と連携した成田空港立地企業等の就業環境調査の実施				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
市民の就業先となっている地域内立地企業の就業環境が整うことで、地域内就業の向上が図られます。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	調査実施件数				件	1	1	1	1
活動指標②									
成果指標①	地域内就業改善事業実施数				事業	2	2	2	2
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	2,800	2,600	2,600	2,600
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			海水浴場維持管理安全対策事業					[553]		
施策名	03	観光の振興			担当部署	経済環境部　わがまち活性課				
基本事業名	02	海岸を活用した観光推進			計画年度	～				
1　対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2　事業概要・全体計画					
・観光客 ・海水浴場施設					来遊する海水浴客の安全対策、海水浴場開設期間の駐車場の管理業務、海水浴場の施設管理業務を実施します。 ・海水浴場数：5か所 ・海水浴場監視業務委託等、入札を行い適正に執行します。 ・その他、有害海洋生物駆除委託、パトロール用車両借り上げ等、適正に執行しました。					
3　意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
海水浴客の安全の確保と施設の利便性の向上を図ります。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区　分	指　標　名　称									
活動指標①	委託業務数				件	6	6	6	6	
活動指標②	海水浴場開設日数				日	40	46	46	46	
成果指標①	水難事故件数				件	0	0	0	0	
成果指標②	苦情件数				件	0	0	0	0	
事　業　費					当初予算	千円	48,079	52,735	52,585	52,585
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			美しい海水浴場次世代継承事業					[2013]		
施策名	03	観光の振興			担当部署	経済環境部 わがまち活性課				
基本事業名	02	海岸を活用した観光推進			計画年度	令和元年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
・本須賀海水浴場 ・観光客 ・市民					本須賀海水浴場におけるブルーフラッグ（ビーチの国際環境認証）取得に関する事業です。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
本須賀海水浴場において、ビーチの国際環境認証のブルーフラッグを取得します。取得の審査項目を達成するため、観光業者をはじめとする市民が環境保全活動を行い、ブルーフラッグを取得することや、取得に向けた過程がイメージアップとなり、観光客の増加が期待されます。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	海岸環境教育活動回数				回	12	12	12	12	
活動指標②										
成果指標①	海岸環境教育活動参加者数				人	250	250	250	250	
成果指標②	本須賀海水浴場入込数				人	46,000	46,000	46,000	46,000	
事 業 費					当初予算	千円	10,209	11,100	10,090	9,790
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

政策４ だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり

施策４－１ 高齢者福祉の充実

４－１－① 生きがいづくりと介護予防の推進

ねらい (めざす姿)	・社会参加をしている高齢者が増加します。(仕事、地域など) ・生きがいをもつ高齢者が増加します。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
社会参加している高齢者の割合 (%)	35.7	40.0	一般介護予防事業【介護保険特別会計】 生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】
生きがいを持っている高齢者の割合 (%)	41.5	50.0	
新規要支援・新規要介護認定者の割合 (%)	15.5	14.0	

施策４－３ 健康づくりの推進

４－３－① 心身の健康管理の充実

ねらい (めざす姿)	・健康増進や疾病予防に関する知識が身につき、個人にあった心身の健康管理が実践できます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
1人当たりの健康づくり取組項目数(全12項目中)(項目)	3.73	3.80	さんぶの森元気館改修事業

４－３－④ 医療体制の充実

ねらい (めざす姿)	・いつでも安心して、適正な医療が受けられます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
地域医療体制の充足度 (%)	55.1	57.0	地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業 国保日向診療所移転整備費【国民健康保険特別会計 施設勘定】 地方独立行政法人さんむ医療センター整備貸付金【地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計】

４－３－99 施策の総合推進

実施計画事業	成東保健福祉センター施設管理事業
--------	------------------

施策４－４ 子育ての支援

４－４－① 幼保機能の充実

ねらい (めざす姿)	・幼児教育を受ける機会の拡充と保育サービスにより、子どもを預け、働くことができます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
幼稚園・保育所・こども園の定員充足率 (%)	85.1	85.0	ちびっこ国際交流事業
就学前保育・教育に関する保護者の満足 度 (%)	96.9	97.0	

４－４－③ 子育て家庭への援助

ねらい (めざす姿)	・所得に応じて経済的負担が軽減され、子育てしやすい環境になっています。 ・就労などにより、経済的に自立した生活が送れます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
子育ての経済的負担軽減に関するのべ 受給者数 (人)	76,140	76,140	子ども医療費助成事業 高校生等医療費助成事業
ひとり親家庭の自立率 (%)	4.3	4.3	

４－４－⑥ 次世代育成に係る家族形成の支援

ねらい (めざす姿)	・結婚や家族形成へのプラスイメージを持ってもらい、家族形成への意識が向上します。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
出生者数 (計画期間累計) (人)	208	1,396	三世代同居等支援事業
結婚する意欲のある独身者の割合 (%)	80.2	80.0	

施策４－５ 地域福祉の充実

４－５－③ 生活困窮者自立支援の充実

ねらい (めざす姿)	生活困窮者の自立に向けた支援を充実させます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
生活困窮者相談件数 (件)	1,270	1,520	生活困窮者自立相談支援事業

実施計画事業名			一般介護予防事業【介護保険特別会計】					
施策名	01	高齢者福祉の充実	担当部課		保健福祉部高齢者福祉課			
基本事業名	01	生きがいづくりと社会参加の促進	計画年度		平成31年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
①介護保険第1号被保険者のすべて ②①を支援するための活動に関わる者			介護予防として以下の事業を行います。 ①介護予防把握事業 すこやか倶楽部参加者のデータの収集と分析 80名分 ②介護予防普及啓発事業 すこやか倶楽部開催 96回/年（成東山武松尾蓮沼地区の4か所で毎月開催） 出張健康教室開催 25回/年（老人クラブ、自主サークル、サロン等を対象に開催） ③地域介護予防活動支援事業 シニアリーダー育成研修会の開催と人材育成 ④一般介護予防事業評価事業 すこやか倶楽部参加者のデータの収集と評価の実施 20名分 ⑤地域リハビリテーション活動支援事業 地域ケア会議の開催 20ケース/年 オリジナル体操の創設と普及					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
要介護状態になっても、生きがい・役割を持って生活できる地域が構築され、介護予防が推進されています。								
指標・事業費の推移			単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画	
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	すこやか倶楽部参加延人数		人	2,500	2,650	2,650	2,650	
活動指標②	シニアリーダー育成人数		人	10	10	10	10	
成果指標①	介護予防に取り組んでいる人の割合（アンケート）		%	15.0	15.0	15.0	15.0	
成果指標②	65歳か74歳までの介護保険認定率（現状維持であればよい指標）		%	3.8	3.8	3.8	3.8	
事業費			当初予算	千円	2,905	3,000	3,000	3,000
			令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】					
施策名	01	高齢者福祉の充実	担当部課	保健福祉部高齢者福祉課				
基本事業名	01	生きがいづくりと社会参加の促進	計画年度	平成31年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
①65歳以上の市民 ②NPO法人、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人、社会福祉協議会、地縁組織、介護サービス事業所、シルバー人材センター、老人クラブ、商工会、民生委員 等の生活支援サービスを担う事業主体			日常生活上の支援体制の充実・強化や高齢者の社会参加の推進のため、以下の事業を行います。 ①第1層協議体の定期会議の開催 3回/年 ②新しい生活支援サービスの検討、協議 ③安心生活情報紙（第2版）作成のための情報収集と原稿作成 ④通いの場の新規設置と既存分の活動促進 ⑤通いの場への運営費助成 ⑥オリジナル体操の普及（DVD配布） ⑦こころと体のリーダーブック増刷 500部 ⑧市民講演会の開催 5回/年 ⑨ボランティア養成研修会開催 1回/年 ⑩第2層コーディネーターの設置 1人/年 ⑪第2層協議体の設置 1箇所					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
多様な日常生活上の支援体制のサービスが充実し、高齢者の社会参加が促進されています。								
指標・事業費の推移			単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画	
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	市民講演会参加延人数		回	400	450	500	500	
活動指標②	オリジナル体操の実施回数		回	50	70	90	90	
成果指標①	生活支援サービス（通いの場等の本事業で創設した生活支援サービスのみをいう。）を利用している人の延人数		人	3,320	3,700	3,900	3,900	
成果指標②	協議体への賛同人数（各協議体における名簿登載人数）		人	58	70	80	80	
事業費			当初予算	千円	10,128	11,000	11,400	11,400
			令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			さんぶの森元気館改修事業				[1843]		
施策名	03	健康づくりの推進		担当部署	保健福祉部 健康支援課				
基本事業名	01	心身の健康管理の充実		計画年度	平成27年度 ～ 令和16年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
「さんぶの森元気館」及び「利用者」				平成17年の開館から14年以上が経過し、経年劣化等による施設の修繕工事等が頻発しているさんぶの森元気館において、計画的な改修を実施し、適切な施設の維持管理を行うための事業です。 令和2年度に大規模改修工事を実施します。 第3回入札予定 11月～2月 大規模改修（休館） 3月 営業再開					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
計画的な維持管理を実施することによって、維持費を最小限に抑えるとともに、施設利用者にとって安全・快適な利用環境を提供します。									
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	工事費総額（現年度）			千円	10,800	251,186	6,600	6,600	
活動指標②	工事費累計総額（平成27年度～）			千円	52,514	303,700	310,300	316,900	
成果指標①	進捗率（現年度）			%	100	100	100	100	
成果指標②	進捗率（平成27年度～）			%	4	22.9	23.4	23.9	
事業費				当初予算	千円	10,800	251,186	6,600	6,600
				令和元年度繰越額	千円				

実施計画事業名			地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業					[1290]		
施策名	03	健康づくりの推進			担当部署	保健福祉部 健康支援課				
基本事業名	04	医療体制の充実			計画年度	平成22年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
さんむ医療センター					地方独立行政法人さんむ医療センターが行う病院事業の安定した健全運営を支援するため、操出基準に基づき適正な負担金を支出します。 主な操出項目は、リハビリテーション医療に要する経費、救急医療に要する経費、千葉県医師不足病院医師派遣促進事業、建替整備に要する経費（基本設計に要する経費）です。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
さんむ医療センターが実施する病院事業の安定した健全運営										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①										
活動指標②										
成果指標①										
成果指標②										
事 業 費			当初予算	千円	402,336	400,097	331,204	331,204		
			令和元年度繰越額	千円						

実施計画事業名			国保日向診療所移転整備費【国民健康保険特別会計 施設勘定】				
施策名	03	健康づくりの推進	担当部署	保健福祉部 健康支援課			
基本事業名	04	医療体制の充実	計画年度	令和2年度～令和3年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
日向診療所			令和2年4月より国保日向診療所の医師が交代します。それに伴い、現在老朽化が進んでいる国保日向診療所を移転します。移転先はさんぶの森中央会館の保健センター部分です。内部改修を行い、令和3年2月を目途に移転を行います。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			令和2年8月 山武保健センター改修工事開始 令和3年1月 山武保健センター改修工事終了 令和3年2月 移転完了（新診療所での診療科開始） 令和3年度 旧診療所解体				
国保日向診療所を移転整備することで、地域医療体制が充実します。							
指標・事業費の推移			単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画
区分	指標名称						
活動指標①							
活動指標②							
成果指標①							
成果指標②							
事業費		当初予算	千円		40,615	30,000	
		令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			地方独立行政法人さんむ医療センター整備貸付金【地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計】				
施策名	03	健康づくりの推進	担当部署	保健福祉部 健康支援課			
基本事業名	04	医療体制の充実	計画年度	令和2年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
さんむ医療センター			さんむ医療センター病院事業債の貸付及び償還（病院事業債） ・令和元年度 基本計画業務 ・令和3年度 基本設計・実施設計業務 ・令和4年度 建替工事・開院準備 ・令和5年度 建替工事・開院準備・新病院開院 ・令和6年度 解体工事（現さんむ医療センター建物）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
さんむ医療センターが実施する建替整備により、地域医療体制が充足します。							
指標・事業費の推移			単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画
区分	指標名称						
活動指標①							
活動指標②							
成果指標①							
成果指標②							
事業費		当初予算	千円		0	299,000	2,678,400
		令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			成東保健福祉センター施設管理事業					[435]		
施策名	03	健康づくりの推進			担当部署	保健福祉部 健康支援課				
基本事業名	99	施策の総合推進			計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
成東保健福祉センター、施設利用者					成東保健福祉センターにおいて各種保健事業を円滑に行うため、施設の維持管理を行う事業です。 施設の供用開始から20年以上が経過し、所々で経年劣化による不具合がでてきています。災害時には避難所として利用されるため、避難者が安心して避難できるように、施設の大規模修繕を行うものです。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
安全に施設を活用でき、機能します。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	修繕件数				件	3	3	3	3	
活動指標②	修繕費総額				千円	200	200	200	200	
成果指標①	修繕件数前年度比増加率				%	30	100	100	100	
成果指標②	修繕費前年度比増加率				%	61.2	100	100	100	
事業費					当初予算	千円	6,624	98,779	6,515	6,515
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☐重点分野 ☒大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			ちびっこ国際交流事業					[1875]	
施策名	04	子育ての支援			担当部署	保健福祉部 子育て支援課			
基本事業名	01	幼保機能の充実			計画年度	平成26年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
幼児等（児童）					国際化に対応した人づくりの基礎として、市内の幼児等がネイティブな外国語にふれあいながら、国際的な文化・歴史に興味を持つ機会を提供します。 市内のこども園、幼稚園等を対象に、外国語に親しむ活動を行います。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
幼児等が外国語にふれあうことで、国際的な文化や歴史への関心が高まります。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	外国語指導員数				人	1	1	1	1
活動指標②									
成果指標①	保護者のこども園等に対する満足度				%	85	90	90	90
成果指標②									
事業費			当初予算	千円	5,362	4,620	4,620	4,620	
			令和元年度繰越額	千円					

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			子ども医療費助成事業					[428]	
施策名	04	子育ての支援			担当部署	保健福祉部 子育て支援課			
基本事業名	03	子育て家庭への援助			計画年度	平成15年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
中学校3年生までの子ども 中学校3年生までの子どもの保護者					15歳（中学3年生）に達する日以降の最初の3月31日までの子どもの医療費（保険適用の医療費及び保健調剤）の全部又は一部を現物給付又は償還払いで助成し、保護者の経済的負担を軽減するのが目的の事業です。 令和元年7月診療分まで、世帯の課税状況により、通院及び入院についての自己負担金を300円又は0円に決定し、助成をおこなってきましたが、令和元年8月診療分より、保険適用分の医療費の全部を助成対象にして子ども医療費を無償化しました。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
子どもの保護者の医療費に係る経済的負担が軽減され、子育てしやすい環境が整備されます。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	子ども医療費助成対象者数				件	5,000	4,800	4,800	4,800
活動指標②									
成果指標①	医療費助成額				千円	130,330	130,333	130,333	130,333
成果指標②									
事業費					当初予算	千円	135,725	134,601	134,601
					令和元年度繰越額	千円			

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名			高校生等医療費助成事業					[1816]	
施策名	04	子育ての支援			担当部署	保健福祉部 子育て支援課			
基本事業名	03	子育て家庭への援助			計画年度	平成26年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
高校生等 高校生等の保護者					18歳（高校3年生）に達する日以後の最初の3月31日までの就学している者の保険診療分の医療費を償還払いで助成します。 令和元年7月診療分まで、世帯の課税状況により、通院及び入院についての自己負担金を300円又は0円に決定し、助成をおこなってきましたが、令和元年8月診療分より、保険適用分の医療費の全部を助成対象にして医療費を無償化しました。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
高校生等の保護者の医療費に係る経済的負担が軽減され、就学・子育てをしやすい環境になります。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	資格登録人数				人	940	865	865	865
活動指標②	医療費助成件数				件	4,625	4,494	4,494	4,494
成果指標①	資格登録率				%	70	70	70	70
成果指標②	助成実人数				人	665	617	617	617
事業費				当初予算	千円	9,155	8,403	8,403	8,403
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名			三世代同居等支援事業（新規）					[2081]	
施策名	04	子育ての支援			担当部署	総務部 企画政策課			
基本事業名	06	次世代育成に係る家族形成の支援			計画年度	令和02年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
三世代同居または近居をするために市内へ転入した者					三世代同居または近居をするために市内へ転入した方に対し、住宅取得等にかかる費用を補助します。 ＜補助内容＞ 住宅の購入、新築、建替え、増築又はリフォーム工事のいずれかに要した費用の2分1の額（上限 75万円）を補助。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
三世代同居または近居をする方が増加し、子育てしやすい環境が整備されるとともに、若い世代の山武市への移住定住促進が図られます。									
指標・事業費の推移					単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	三世代同居等支援補助金申請受付件数				件		10	10	10
活動指標②									
成果指標①	三世代同居等支援補助金を活用した転入者数				人		30	30	30
成果指標②	三世代同居等支援補助金交付額				円		7,500	7,500	7,500
事業費					当初予算	千円	7,500	7,500	7,500
					令和01年度繰越額	千円			

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名			生活困窮者自立相談支援事業				[1823]	
施策名	05	地域福祉の充実とセーフティネットの推進		担当部署	保健福祉部 社会福祉課			
基本事業名	03	生活困窮者自立支援の充実		計画年度	平成27年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
生活困窮者				生活保護に至る前の段階にある生活困窮者が抱える多様な問題に対応した各種の自立支援が包括的に行われるよう関係機関との連携により実施します。 平成27年度から、上記の業務を社会福祉協議会への委託により実施しています。 平成29年度からは、生活困窮家庭における子どもに対し、学びの機会の提供や居場所づくりとして学習支援事業を実施しています。 また、改正生活困窮者自立支援法の施行により、関係機関と緊密に連携し、「就労準備支援」及び「家計改善支援」を一体的に取り組み、経済的な自立だけではなく社会的にも自立した生活が行えるよう、支援の充実を図っていきます。 2022年中の完全実施が義務付けされています。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
生活保護に至る前の段階から早期に支援を行うことにより、生活困窮状態からの早期自立を目指します。								
指標・事業費の推移				単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	相談件数			件	240	240	260	260
活動指標②								
成果指標①	生活困窮者自立支援法に基づく支援実施件数			件	20	24	30	35
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	17,364	18,702	20,700	27,000
			令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☒主要事業（ソフト）

政策 5 生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり

施策 5-1 学校教育の充実

5-1-① 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

ねらい (めざす姿)	・教科の特性を踏まえた個に応じた授業が受けられます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
学力の向上が見られる児童の割合 (%)	57.5	60.0	英語教育推進事業 学力向上支援事業
学力の向上が見られる生徒の割合 (%)	54.4	56.0	
中学校卒業時に英語検定 3 級以上を取得している生徒の割合 (%)	36.1	50.0	

5-1-④ ICT教育の実践

ねらい (めざす姿)	・ICT 教育の実践や情報化に取り組むことで、教育の質の向上が図られます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
ICT 機器の活用により学習意欲に向上が見られた児童の割合 (%)	56.7	60.0	教育情報機器管理事業 ICT サポート事業
ICT 機器の活用により学習意欲に向上が見られた生徒の割合 (%)	38.8	45.0	
授業に ICT 機器を積極的に活用した教職員の割合 (%)	37.7	50.0	

5-1-⑤ 教育環境の整備

ねらい (めざす姿)	・豊かな学校生活を送るための安全・安心な教育環境・施設になっています。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
学校施設・給食施設の不具合による学校生活支障件数 (件)	0	0	小学校トイレ環境整備事業 中学校トイレ環境整備事業 小学校施設整備事業 中学校施設整備事業 松尾小学校新校舎整備事業
複式学級 (小学校) 及び単学級 (中学校) の出現数 (校)	2	0	日向・山武西統合小学校施設改修事業 小学校施設改修等事業 中学校空調設備改修事業 学校給食センター施設整備事業

5-1-⑥ 地域と学校の協力体制の推進

ねらい (めざす姿)	・地域の人材力を活用し、学校と地域の協働で子どもたちを育みます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
学校教育活動に協力した市民数（人）	533	600	コミュニティ・スクール推進事業
コミュニティ・スクール導入学校数（校）	0	3	

施策 5-2 生涯学習の推進

5-2-② 生涯学習施設の利用促進

ねらい (めざす姿)	・生涯学習施設が多くの人に利用されています。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
生涯学習施設の利用者数（人）	338,515	326,900	さんぶの森中央会館等施設改修事業 さんぶの森公園改修事業 成東文化会館改修事業

5-2-⑤ 青少年の育成

ねらい (めざす姿)	・健全に育成され、様々な体験をして見聞を広めます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
青少年育成事業・体験学習への児童・生徒参加者数（人）	4,102	3,482	少年海外派遣支援事業 山武市青少年派遣事業
海外派遣事業応募者数（人）	28	35	

施策５－３ スポーツの振興

５－３－③ 体育施設の利用促進

ねらい (めざす姿)	・市民の多くが体育施設を快適に利用することができます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
体育施設の利用者数（人）	144, 471	148, 122	蓮沼スポーツプラザ施設改修事業
体育施設の修繕件数（件）	0	0	

実施計画事業名			英語教育推進事業					[1903]	
施策名	01	学校教育の充実			担当部署		教育部 学校教育課		
基本事業名	01	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進			計画年度		平成27年度 ～		
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
市内小中学生					・グローバル人材育成のためのひとつとして英語の興味・関心を高め英語力を向上させます。 ・具体的な成果を英検の取得により達成感を持たせ、さらなる増進に結びつけるため、補助事業を実施します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
異文化の学びを通して英語への興味関心を高めることにより、コミュニケーション力が育成されます。									
指標・事業費の推移					単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	3級以上の英検受験者数				人	396	351	381	410
活動指標②									
成果指標①	中学校卒業時の英語検定3級以上取得割合				%	50	50	50	50
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	8,688	7,947	7,947	7,947
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名		学力向上支援事業（新規）				[2071]		
施策名	01	学校教育の充実		担当部署	教育部 学校教育課			
基本事業名	01	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進		計画年度	令和2年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
市内小中学生				確かな学力向上を目指し、主体的に学びあう児童生徒を育成する手法として、学力向上推進指定校（小学校3校、中学校1校）を決定し、ティームティーチングによる学力向上に特化した少人数指導を実施し、やる気を育てる学習支援を行います。また、教員のスキルアップを図ることにより指導力を向上させます。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
児童・生徒一人一人のニーズに対応した学習環境を整えます。「やる気を育てる学習支援」を実施し、主体的に学びあう児童生徒の育成を図ります。								
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	授業の実施回数			回		350	396	396
活動指標②	授業を受けた児童生徒数			人		176	151	159
成果指標①	単元テストで実施後の正解率が実施前を上回った児童生徒割合			%		90	90	90
成果指標②	勉強が好きになった児童生徒の割合			%		80	80	80
事 業 費			当初予算	千円		2,048	2,048	2,048
			令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			教育情報機器管理事業				[1719]	
施策名	01	学校教育の充実		担当部署	教育部 学校教育課			
基本事業名	04	ICT教育の実践		計画年度	平成25年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
小中学校				小中学校の情報資産を効率的により安全性の高い環境で管理を行っている山武市教育情報システムが、令和2年12月31日をもって終了することから新たに5年間分のシステム構築及び機器更新を行います。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
小中学校の情報機器と情報資産が支障なく利用できます。								
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	センターサーバ・各システム等の保守点検の実施回数			回	10	10	10	10
活動指標②								
成果指標①	障害発生件数			回	0	0	0	0
成果指標②								
事 業 費			当初予算	千円	83,477	481,352	28,601	28,601
			令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☒重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			I C Tサポート事業				[1787]			
施策名	01	学校教育の充実			担当部署	教育部 学校教育課				
基本事業名	04	ICT教育の実践			計画年度	平成26年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
山武市内小中学校児童・生徒・教職員					学校でのICTを活用した授業を支援するため、外部人材を派遣します。 平成26年度1月から開始し、外部人材を派遣しています。 派遣回数 平成26年度：7回×19校 令和元年度：16回×17校 平成27年度：40回×19校 令和2年度：16回×17校 平成28年度：29回×19校 令和3年度：16回×16校 平成29年度：28回×19校 令和4年度：16回×16校 平成30年度：18回×19校 以降の派遣回数は、成果向上の状況により検討する予定です。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
授業などにおけるICT活用を円滑に進める環境が整います。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	教員のICT活用を支援する外部人材の派遣回数				回	16	16	16	16	
活動指標②										
成果指標①	ICTを活用した授業を実施した教員の割合				%	84	85	85	85	
成果指標②										
事業費					当初予算	千円	7,412	7,480	7,480	7,480
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☒重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			小学校トイレ環境整備事業			[1216]	
施策名	01	学校教育の充実	担当部署	教育部 教育総務課			
基本事業名	05	教育環境の整備	計画年度	平成28年度 ～ 令和2年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
小学校12校のうち校舎の改修予定校：7校（成東小・大富小・南郷小・緑海小・鳴浜小・睦岡小・山武北小）及び体育館の改修予定校：2校（大富小・大平小）に通う児童や教職員、保護者等			トイレ床面乾式化、洋式便器（ウォシュレット機能付）の設置、必要に応じてトイレブースの改修を行います。（設計は工事実施予定年度の前年度に執行する予定です。）				
			改修工事 平成29年度：成東小・緑海小 平成30年度：大富小・鳴浜小 令和元年度：南郷小・睦岡小 令和2年度：山武北小				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			※国の当初予算で学校施設環境改善交付金の内定を受けたことにより、令和元年度3月補正にて予算計上したうえで、令和2年度に予算繰越し、工事を執行します。				
児童や教職員、保護者等にとって安心できる学習環境になります。			令和2年度：大富小体育館・大平小体育館及び校舎内多目的トイレ設置				
			※国の補正予算で学校施設環境改善交付金の申請により、令和元年度3月補正にて予算計上したうえで、令和2年度に予算繰越し、設計及び工事を執行します。				
指標・事業費の推移			単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称						
活動指標①	委託件数（工事設計）		件	1	2		
活動指標②	工事件数（工事監理含）		件	2	3		
成果指標①	改修実施率（校舎）		%	85.71	100		
成果指標②	改修実施率（体育館）		%		100		
事業費			当初予算	千円	159,929		
			令和元年度繰越額	千円		140,820	

選定基準： ☐重点分野 ☒大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			中学校トイレ環境整備事業					[1219]	
施策名	01	学校教育の充実			担当部署	教育部 教育総務課			
基本事業名	05	教育環境の整備			計画年度	平成28年度 ～ 令和元年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
中学校5校のうち校舎の改修予定校：3校（成東中・山武中・松尾中）及び体育館の改修予定校：1校（成東東中）に通う生徒や教職員、保護者等					トイレ床面の乾式化、洋式便器（ウォシュレット機能付）の設置、必要に応じてトイレブースの改修を行います。（設計は工事実施予定年度の前年度に執行する予定です。） 改修工事 平成29年度：成東中 平成30年度：山武中 令和元年度：松尾中 令和2年度：成東東中体育館 ※国の補正予算で学校施設環境改善交付金の申請により、令和元年度3月補正にて予算計上したうえで、令和2年度に予算繰越し、設計及び工事を執行します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
生徒や教職員、保護者等にとって安心できる学習環境になります。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	委託件数（工事設計）				件	0	1		
活動指標②	工事件数（工事監理含）				件	1	1		
成果指標①	改修実施率（校舎）				%	100	100		
成果指標②	改修実施率（体育館）				%		100		
事業費					当初予算	千円	117,524		
					令和元年度繰越額	千円		32,521	

選定基準： ☐重点分野 ☒大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			小学校施設整備事業					[1379]	
施策名	01	学校教育の充実			担当部署		教育部 教育総務課		
基本事業名	05	教育環境の整備			計画年度		平成23年度 ～		
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
小学校に通う児童や教職員、保護者等					小学校施設等に起きた不具合、故障、損傷、経年による不良箇所の修理や改修等を行います。 主な内容 ・令和元年度 緑海小学校外部倉庫増築外工事、睦岡小学校合併浄化槽中空糸膜モジュール更新工事 ・令和2年度 緑海小学校小学校音楽室カーペット張替工事、大平小学校雨漏り修繕工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
児童や教職員、保護者等にとって安心できる学習環境になります。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	修繕及び工事件数				件	100	100	100	100
活動指標②	修繕及び工事費				千円	32,389	25,418	25,418	25,418
成果指標①	児童一人当たりの経費				円	32,841	12,844	12,844	12,844
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	36,421	25,418	25,418	25,418
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☐重点分野
 ☒大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			中学校施設整備事業					[1380]	
施策名	01	学校教育の充実			担当部署	教育部 教育総務課			
基本事業名	05	教育環境の整備			計画年度	平成23年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
中学校に通う生徒や教職員、保護者等					中学校施設等に起きた不具合、故障、損傷、経年による不良箇所の修理や改修等を行います。 主な内容 ・令和元年度 成東中学校普通教室等LED照明交換工事、成東東中学校エシペーターインパーター交換工事 ・令和 2年度 成東東中学校足洗場設置工事、山武中学校自転車通行路舗装工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
生徒や教職員、保護者等にとって安心できる学習環境になります。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	工事件数				件	50	60	60	60
活動指標②	修繕及び工事費				千円	11,214	11,427	11,427	11,427
成果指標①	生徒一人当たりの経費				円	10,112	10,313	10,313	10,313
成果指標②									
事業費					当初予算	千円	11,214	16,723	16,723
					令和元年度繰越額	千円			

選定基準：
 ☐重点分野
 ☒大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			松尾小学校新校舎整備事業				[1921]	
施策名	01	学校教育の充実		担当部署	教育部 教育総務課			
基本事業名	05	教育環境の整備		計画年度	平成29年度 ～ 令和4年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
松尾小学校に通う児童や教職員、保護者等				松尾小学校及び豊岡小学校の統合による新たな小学校とし、経年により老朽した校舎を適正配置計画に伴い、校舎を改築し整備します。 平成30年度：基本設計業務委託（平成29年度予算繰越） 令和元年度：実施設計業務委託（仮設校舎リース、現校舎解体、校舎改築、外構・駐車場整備、まつおこども園解体） 令和2年度：校舎改築工事（現校舎解体含む）、仮設校舎リース 令和3年度：校舎改築工事 令和4年度：校舎改築工事（こども園解体含む）、駐車場整備工事、外構工事 令和4年度内に新校舎供用開始				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
統合により整備された小学校が、児童や教職員、保護者等にとって安心できる学習環境になります。								
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	委託件数			件	1	3	2	3
活動指標②	工事件数			件	1	1	1	3
成果指標①	供用開始までの事業進捗率			%	55.33	70	85	100
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	88,800	250,958	1,164,232	1,625,195
			令和元年度繰越額	千円				

実施計画事業名			日向・山武西統合小学校施設改修事業					[2010]	
施策名	01	学校教育の充実			担当部署	教育部 教育総務課			
基本事業名	05	教育環境の整備			計画年度	令和元年度 ～ 令和2年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
日向小、山武西小の統合に係る児童や教職員、保護者等					学校統合により、現在閉校中である旧山武南中を小学校の基準委合 わせた改修工事を行います。 令和元年度：設計積算業務委託 令和2年度：土木工事（遊具新設、フェンス設置、舗装工事等）、 建築工事（階段手すり設置、トイレ改修、特別教室を普通教室へ変 更する工事等） ※国の当初予算で学校施設環境改善交付金の内定を受けたことによ り、令和元年度3月補正にて予算計上したうえで、令和2年度に予 算繰越し、工事を執行します。 令和3年度：年度当初統合小学校開校				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
統合により改修された新しい小学校が、児童や教職員、保護者等に とって安心できる学習環境になります。									
指標・事業費の推移					単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	委託件数				件	2	2		
活動指標②	工事件数				件	0	2		
成果指標①	供用開始までの事業進捗率				%	50	100		
成果指標②									
事 業 費				当初予算	千円	15,015			
				令和元年度繰越額	千円		406,511		

実施計画事業名			小学校施設改修等事業					[2011]	
施策名	01	学校教育の充実			担当部署		教育部 教育総務課		
基本事業名	05	教育環境の整備			計画年度		令和元年度 ～		
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
小学校に通う児童や教職員、保護者等					小学校施設等に起きた不具合、故障、損傷、経年による不良箇所の修理や改修等を行います。 主な内容 ・令和2年度：成東小学校キュービクル改修工事 ・令和3年度：大富小学校キュービクル改修工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
児童や教職員、保護者等にとって安心できる学習環境になります。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	修繕及び工事件数				件	0	1	1	
活動指標②	修繕及び工事費				千円	0	29,018	29,018	
成果指標①	児童一人当たりの経費				円	234	14,662	14,662	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	495	30,563	30,563	
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☐重点分野
 ☒大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			中学校空調設備改修事業（新規）				[2075]		
施策名	01	学校教育の充実			担当部署	教育部 教育総務課			
基本事業名	05	教育環境の整備			計画年度	令和2年度 ～ 令和3年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
松尾中に通う生徒や教職員、保護者等					松尾中学校の空調設備が、経年劣化や、不具合等により故障が頻発しているため、空調設備の入れ替え工事を行います。現在灯油を燃料としている空調方式から電気式の空調設備に改修します。なお、設計積算業務委託は、工事実施予定年度の前年度に実施する予定です。 令和2年度：松尾中学校空調設備改修工事設計積算業務委託 令和3年度：松尾中学校空調設備改修工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
生徒や教職員、保護者等にとって安心できる学習環境になります。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	委託件数（工事設計）						1	0	
活動指標②	工事件数（工事監理委託を含む。）						0	1	
成果指標①	大規模改修実施率						0	100	
成果指標②	小規模改修率						0	0	
事 業 費				当初予算	千円		9,350	207,500	
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☐重点分野
 ☒大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			学校給食センター施設整備事業				[1981]	
施策名	01	学校教育の充実		担当部署	教育部 学校給食センター			
基本事業名	05	教育環境の整備		計画年度	平成30年度 ～ 令和4年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
成東学校給食センター、山武学校給食センター				老朽化した既存の2施設を統合し、新たに学校給食センターを整備します。 ○年度別計画 令和元年度 ・建設予定地の選定 令和2年度 ・建設予定地の購入 ・設計業務 令和3年度 ・学校給食センター建設工事 令和4年度 ・既存施設の解体工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
衛生的かつ安全な学校給食が安定的に供給されます。								
指標・事業費の推移				単位	R01年度当初	R02年度計画	R03年度計画	R04年度計画
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	受託事業者との打合せ回数				0	12	12	6
活動指標②								
成果指標①	進捗率				0	30	80	100
成果指標②								
事業費			当初予算	千円		181,221	1,957,588	715,830
			令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☐重点分野 ☒大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			コミュニティ・スクール推進事業					[2012]	
施策名	01	学校教育の充実			担当部署	教育部 生涯学習課			
基本事業名	06	地域と学校の協力体制の推進			計画年度	令和元年度 ～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
学校の教職員・生徒 地域住民					市内で統合する学校から順次、コミュニティスクールを導入します。 令和元年度 2校にコミュニティスクール導入 （新設山武中学校、新設松尾小学校） 令和3年度 1校にコミュニティスクール導入 （日向・山武西小学校の統合校）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めます。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	協議会の開催回数					4	6	9	9
活動指標②									
成果指標①	活動部会数					0	2	2	3
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	596	597	897	897
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名			さんぶの森中央会館等施設改修事業			[1976]	
施策名	02	生涯学習の推進	担当部署	教育部　さんぶの森公園管理事務所			
基本事業名	02	生涯学習施設の利用促進	計画年度	平成30年度　～　令和2年度			
1　対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2　事業概要・全体計画				
さんぶの森中央会館、体育館、武道館及び弓道場			施設の老朽化（築30年）に対処するため、空調設備をはじめ全体の改修工事を実施します。 H30　空調設備改修工事監理及び工事 大規模改修工事実施設計（弓道場改築工事実施設計追加） R1～R2　大規模改修工事監理及び工事（継続事業） R1　弓道場改築工事監理及び工事				
3　意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
利用者の利便性向上、また安心安全な利用環境になります。							
指標・事業費の推移			単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区　分	指　標　名　称						
活動指標①	委託件数		件	2	1		
活動指標②	工事件数		件	2	1		
成果指標①	改修進捗率		%	75	100		
成果指標②							
事　業　費			当初予算	千円	196,243	110,152	
			令和元年度繰越額	千円			

選定基準：　□重点分野　　☑大型事業（投資）　　□主要事業（ソフト）

実施計画事業名			さんぶの森公園改修事業（新規）			[2074]	
施策名	02	生涯学習の推進	担当部署	教育部　さんぶの森公園管理事務所			
基本事業名	02	生涯学習施設の利用促進	計画年度	令和2年度　～　令和3年度			
1　対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2　事業概要・全体計画				
さんぶの森公園			老朽化(開園H10年4月)に対応するため、公園内施設を改修します。 ・トイレ(24.72㎡) 2箇所,(14.56㎡) 1箇所　　洋式化 ・バーベキューピット 8ピット　模様替 ・遊歩道(大池)　腐朽木部取替 ・外灯 50機　支柱塗装・LED化 ・その他 老朽箇所 R2　実施設計 R3　工事監理及び工事				
3　意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
公園利用者が、安心安全に利用できる環境になります。							
指標・事業費の推移			単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区　分	指　標　名　称						
活動指標①	委託件数				1	1	
活動指標②	工事件数				0	1	
成果指標①	改修進捗率【上がると良い指標】				30	100	
成果指標②							
事　業　費			当初予算	千円	2,992	47,902	
			令和元年度繰越額	千円			

選定基準：　□重点分野　　☑大型事業（投資）　　□主要事業（ソフト）

実施計画事業名			成東文化会館改修事業					[1549]	
施策名	02	生涯学習の推進			担当部署		教育部 文化会館		
基本事業名	02	生涯学習施設の利用促進			計画年度		平成30年度 ～ 令和3年度		
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
成東文化会館のぎくプラザ利用者（成東図書館利用者を含みます） 山武市殿台290-1 成東文化会館のぎくプラザ					特定天井（ホール、ホワイエ及びエントランス）の耐震化工事、空調設備改修工事及び屋上防水等改修工事を行い、利用者に対する安全性・利便性を確保します。 ・特定天井の耐震化工事、空調設備改修工事 平成30年度 実施設計 令和元年度 監理・工事 令和2年度 監理・工事 ・屋上防水等改修工事 令和2年度 実施設計 令和3年度 監理・工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
成東文化会館のぎくプラザが常時正常に稼動することにより利用者が安心・安全に施設を使用できる状態を維持します。									
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称								
活動指標①	委託件数				件	1	3	1	
活動指標②	工事件数				件	1	2	1	
成果指標①	改修進捗率（複数年度）				%	50	100		
成果指標②	改修進捗率（単年度）				%		30	100	
事業費				当初予算	千円	66,543	247,430	61,564	
				令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☐重点分野
 ☒大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			少年海外派遣支援事業					[976]		
施策名	02	生涯学習の推進			担当部署	教育部 生涯学習課				
基本事業名	05	青少年の育成			計画年度	平成18年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
市内在住の中学生・高校生 少年海外派遣団					山武市内に在住の中学生・高校生をニュージーランドに派遣し、その自然・文化及び社会情勢等を見聞させ、広い視野と国際感覚豊かな人材育成を目的として行う事業に対し、補助金の交付等支援を行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）					募集定員は18名（他、団長・随員各1名） 事前研修4回、事後研修1回実施 8月中旬ごろ出発、6泊8日					
海外で、その自然・文化及び社会情勢・福祉活動等を体験することにより、広い視野と国際感覚が身につきます。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	打合せ日数（面接・結団式・研修会）				日	7	7	7	7	
活動指標②										
成果指標①	海外派遣により、国際感覚が身についたと思う参加者の割合				%	100	100	100	100	
成果指標②										
事業費					当初予算	千円	4,345	4,535	4,535	4,535
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☐重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名			山武市青少年派遣事業					[1858]		
施策名	02	生涯学習の推進			担当部署	教育部 生涯学習課				
基本事業名	05	青少年の育成			計画年度	平成27年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
市内に在住または在学するを中学生・高校生 山武市青少年スリランカ派遣団					山武市内に在住・在学する中学生及び高校生をスリランカ国に派遣し、同国の人や自然、社会、文化等に触れることにより、異文化理解力及びコミュニケーション能力の育成を図るとともに、同国の発展のため活躍する日本人の活動を視察することにより、国際社会における日本の役割への認識を深めることを目的として行う事業に対し、補助金の交付等支援を行います。 令和2年度 事業再開に伴う調整業務 令和3年度～ 派遣事業の再開					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
スリランカ国の人や自然、社会、文化等に触れることにより、異文化理解力及びコミュニケーション能力の育成を図るとともに、同国の発展のため活躍する日本人の活動を視察することにより、国際社会における日本の役割への認識を深めることを目的とします。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	打合せ回数（面接・結団式・研修会）				回	7	5	7	7	
活動指標②										
成果指標①	スリランカ国への派遣により、異文化理解能力及びコミュニケーション能力が向上したと思う参加者の割合				%	100	0	100	100	
成果指標②										
事業費					当初予算	千円	3,701	676	3,701	3,701
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☐重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名			蓮沼スポーツプラザ施設改修事業					[1983]		
施策名	03	スポーツの振興			担当部署	教育部 スポーツ振興課				
基本事業名	03	体育施設の利用促進			計画年度	令和元年度 ～ 令和3年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
蓮沼スポーツプラザ					蓮沼スポーツプラザ施設内の空調設備等の整備、老朽化した設備の改修を行います。 ○令和2年度 ・蓮沼スポーツプラザしおさい館空調設備改修工事 ○令和3年度 ・エレベーター改修工事					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
蓮沼スポーツプラザを快適に利用してもらうことができます。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	打合せ回数				回	5	5	5		
活動指標②										
成果指標①	改修比率				%	100	100	100		
成果指標②										
事業費					当初予算	千円	38,415	16,830	24,321	
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☐重点分野
 ☒大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

政策 6 市民と行政が協働してつくるまちづくり

施策 6-1 協働と交流によるまちづくり

6-1-② 市民活動の活性化

ねらい (めざす姿)	・市民活動に参加してみたい方が増え、活動に参加しやすい環境が整い、活動が安定化しています。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
市民活動に意欲的な市民割合 (%)	45.4	48.0	地域まちづくり事業
市の支援が役立っていると思う市民活動実践者割合 (%)	88.9	90.0	

6-1-⑤ 東京オリンピック・パラリンピック関連事業の推進

ねらい (めざす姿)	・東京 2020 大会が盛り上がりとともに市の発展に繋がります。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 2 目標値	実施計画事業
東京オリンピック・パラリンピック関連の事業実施数 (事業)	21	20	事前キャンプ実施事業

施策 6-2 開かれた市政とまちの魅力発信

6-2-① 情報発信力の充実

ねらい (めざす姿)	・市政情報が適切に市民に伝わり、市民の市政に対する理解が深まっています。 ・市の知名度が上がり、市外から注目されます。		
基本事業の成果指標	H 2 9 基準値	R 4 目標値	実施計画事業
広報紙を読んでいる市民の割合 (%)	88.1	90.0	広報さんむ作成・発行事業 ホームページ運営事業
広報紙が分かりやすいと思う市民の割合 (%)	87.1	90.0	
市ホームページアクセス件数 (アクセス)	694,077	728,000	
まちの魅力の各種メディア掲載件数 (件)	195	215	

実施計画事業名			地域まちづくり事業			[1337]		
施策名	01	協働と交流によるまちづくり	担当部署	総務部 市民自治支援課				
基本事業名	02	市民活動の活性化	計画年度	平成23年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民(小学校区)			平成26年度 ・地域まちづくりモデル事業の実施団体と協議を開始します。 ・協議会の必要性と内容を議論していきます。 ・地域フォーラム等を実施しながら地域の市民に情報を発信し議論を深めていきます。 ・地域まちづくり協議会の規約の検討を行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			平成27年度～令和4年度 ・地域まちづくりの指針を策定します。 ・地域懇談会等の開催や地域まちづくりモデル事業の実施により協働による地域づくりを創生していきます。 ・地域まちづくり協議会の組織立ち上げを実施していきます。					
各小学校区を基準として区域内で活動する自治会、区を基盤に、地域で活動する団体・組織が、緩やかに連携・協力することで地域の特性を生かし、コミュニティ活動がさらに活発化するとともに地域の課題を地域で解決していきます。								
指標・事業費の推移			単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	協議会への理解度		%	23.07	30.76	30.76	30.76	
活動指標②								
成果指標①	協議会数		区	3	3	3	3	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	12,628	6,050	6,050	6,050
			令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☒重点分野 ☐大型事業（投資） ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			事前キャンプ実施事業（新規）			[2072]		
施策名	01	協働と交流によるまちづくり		担当部署	総務部 東京オリンピック・パラリンピック戦略推進室			
基本事業名	05	東京オリンピック・パラリンピック関連事業の推進		計画年度	令和2年度 ～ 令和2年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
東京2020大会へ出場するスリランカ選手団（オリンピック、パラリンピアン、スタッフ） 市民				東京オリンピック・パラリンピック競技大会に出場するスリランカ選手団のコンディション調整のために実施する事前キャンプにおける宿泊、食事、移動手段及び練習場所を確保・提供します。 また、市民と選手団が身近に触れ合うことができる交流会の開催を通じて、青少年スポーツ・障がい者スポーツの振興及びグローバル化の推進を図るとともに大会の開催効果を市の発展に結びつけます。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
東京2020大会において、スリランカ選手団が持てる力の限りを発揮できるコンディションを整えます。 また、市民とスリランカ選手団の交流を通じ、青少年スポーツ・障がい者スポーツの振興及びグローバル化が図られます。								
指標・事業費の推移				単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画
区 分	指 標 名 称							
活動指標①	大会に出場する選手団との交流会開催回数					20		
活動指標②								
成果指標①	交流会に参加した市民の満足度					75		
成果指標②								
事業費			当初予算	千円		13,622		
			令和元年度繰越額	千円				

選定基準： ☐重点分野 ☐大型事業（投資） ☒主要事業（ソフト）

実施計画事業名			広報さんむ作成・発行事業					[90]		
施策名	O2	開かれた市政とまちの魅力発信			担当部署	総務部 市民自治支援課				
基本事業名	O1	情報発信力の充実			計画年度	平成18年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
市内全世帯 市民					市民と情報の共有及び行政情報等の周知を図るため配布する広報紙を作製し発行します。 市民目線の広報紙として幅広い年代に読んでもらえるよう市民編集委員と協働で広報紙を作製します。 令和元年度～ パソコンやスマートフォンなどが普及したことによる情報収集方法の変化に対応するため、導入済みのスマートフォン用アプリの周知に努めます。 また、より親しみやすく分かりやすい魅力ある広報紙を目指します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
条例・規則・市の施策・行事等に関することを市民に周知する必要がある、市民と情報の共有化を図ります。 市民目線の広報紙を作製することで、幅広い年代に読んでもらえるようにします。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	発行回数				回	12	12	12	12	
活動指標②										
成果指標①	印刷部数				部	259,200	240,000	240,000	240,000	
成果指標②	広報紙を読んでいる市民の割合				%	90	90	90	90	
事業費					当初予算	千円	16,700	16,299	16,299	16,299
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☒重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）

実施計画事業名			ホームページ運営事業					[91]		
施策名	O2	開かれた市政とまちの魅力発信			担当部署	総務部 市民自治支援課				
基本事業名	O1	情報発信力の充実			計画年度	平成18年度 ～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
市民 山武市の情報を得ようとする人					市民等に対し、ホームページ上に条例や規則、市の施策、行事等に関することなどを掲載し周知します。 速やかに周知するため、各担当課が情報を作成し掲載しています。 市民自治支援課では、市としてPRしたいイベントなどを画像を使って目立つように周知したり、ホームページのカテゴリー構造など内容を定期的に確認します。 令和元年度 より安定した運用を行うためシステム等の更新を行い、レイアウト変更や検索機能の強化を図り、より閲覧しやすいホームページにリニューアルします。 令和2年度～ 統一された周知・PR方法等に基づき、各部署のページの充実と最新の情報発信に努めます。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
開かれた行政実現のため、市民が必要とするきめ細かな情報の発信源とします。										
指標・事業費の推移					単位	RO1年度当初	RO2年度計画	RO3年度計画	RO4年度計画	
区 分	指 標 名 称									
活動指標①	更新件数（更新申請件数）				件	0	0	0		
活動指標②	承認件数				件	2,800	2,800	2,800	2,800	
成果指標①	市ホームページへのアクセス件数				件	695,000	703,000	711,500	728,000	
成果指標②										
事業費					当初予算	千円	9,453	1,097	1,097	1,097
					令和元年度繰越額	千円				

選定基準：
 ☒重点分野
 ☐大型事業（投資）
 ☐主要事業（ソフト）